

令和元年度  
兵庫県薬物乱用対策推進会議  
会議資料 別冊

令和元年度  
兵庫県薬物乱用対策推進会議

関係機関取組資料

## 別 冊 資 料 目 次

[各機関実施事項]	頁
薬物乱用対策実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
神 戸 拘 置 所	
薬物乱用対策の実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
神 戸 刑 務 所	
大麻・麻薬・覚せい剤関係法令違反事件調べ等・・・・・・・・	5
神 戸 地 方 検 察 庁	
平成 30 年度薬物乱用対策実施結果及び令和元年度薬物乱用対策実施計画等・・・・・・・・	8
神 戸 税 関	
平成 30 年度薬物乱用対策実施結果等・・・・・・・・・・・・・・・・	9
神 戸 海 上 保 安 部	
平成 30 年度薬物乱用対策実施結果及び令和元年度薬物乱用対策実施計画・・・・・・・・	10
兵 庫 県 警 察 本 部	
平成 30 年度薬物乱用対策実施結果及び令和元年度薬物乱用防止対策実施計画・・・・・・・・	13
近 畿 厚 生 局 麻 薬 取 締 部	
平成 30 年度薬物乱用対策実施結果及び令和元年度薬物対策実施計画等・・・・・・・・	15
神 戸 運 輸 監 理 部 兵 庫 陸 運 部	
平成 30 年度神戸市保健所薬物乱用対策実施結果及び令和元年度神戸市保健所薬物乱用対策 実施計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16
神 戸 市 保 健 所	
令和元年度薬物乱用防止対策について・・・・・・・・・・・・・・・・	20
神 戸 市 教 育 委 員 会	
平成 30 年度薬物乱用防止対策実施報告及び令和元年度薬物乱用防止対策実施計画・・・・・・・・	21
姫 路 市	
平成 30 年度事業実績報告及び令和元年度事業計画書(案)・・・・・・・・・・・・・・・・	24
尼 崎 市	
平成 30 年度明石市あかし保健所薬物乱用防止対策実施結果及び令和元年度明石市あかし保健所 薬物乱用防止対策計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	28
明 石 市	
平成 30 年度西宮市薬物乱用対策実施結果及び令和元年度西宮市薬物乱用対策実施計画・・・・・・・・	30
西 宮 市	
平成 30 年度薬物乱用対策実施結果及び令和元年度薬物乱用対策実施計画・・・・・・・・	32
兵 庫 県 教 育 委 員 会	
平成 30 年度薬物乱用防止対策実施状況及び令和元年度薬物乱用防止対策実施計画・・・・・・・・	35
兵 庫 県 健 康 福 祉 部	
薬物乱用対策への取り組みについて・・・・・・・・・・・・・・・・	42
兵 庫 県 防 犯 協 会 連 合 会	
薬物乱用防止対策について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	43
一 般 社 団 法 人 兵 庫 県 薬 剤 師 会	
平成 30 年度薬物乱用対策実施報告・・・・・・・・・・・・・・・・	54
一 般 社 団 法 人 兵 庫 県 私 学 総 連 合 会	
平成 30 年度精神保健福祉センターにおける薬物関連問題相談事業等・・・・・・・・	55
県 立 精 神 保 健 福 祉 セ ン タ ー	
平成 30 年度薬物乱用防止活動実施状況について・・・・・・・・	58
兵 庫 県 薬 物 乱 用 防 止 指 導 員 協 議 会	

## 薬物乱用対策実施状況

### 神戸拘置所

#### 1 平成30年度薬物乱用対策実施結果

当所では、捜査機関が逮捕勾留した、被疑者や被告人を収容するだけでなく、受刑者も収容している。当所で収容する受刑者には、刑が確定し、刑務所へ移送するまでの短期間のみ当所で在所する者や、拘置所内の被収容者の食事や洗濯、所内の修繕等の作業をさせるために刑終了までの長期間、当所で在所する者がいる。

主に後者について、当所では、他の刑務所と同様に、受刑者を改善更生させ、円滑な社会復帰をさせるべく各種指導に取り組んでおり、覚せい剤取締法違反で受刑する者を対象として、特別改善指導（薬物依存離脱指導）を実施した。

なお、実施結果については、次の表のとおりである。

種類	講師	実施回数	実施人員
専門プログラム	処遇カウンセラー 教育専門官	1クール	2名
選択プログラム	外部協力者（ダルク） 教育専門官	12回/年	延べ29名
必修プログラム	処遇カウンセラー 教育専門官	2クール	5名

※ 専門プログラムでは、刑の一部執行猶予が付いていない者を対象に実施し（刑の一部執行猶予者については、期間の関係上実施できないため、その余のプログラムを実施している。）、ワークブックを使用して、専門的・体系的な指導を主としており、原則グループワークで実施した。

※ 選択プログラムでは、薬物依存症からの回復者であるダルクのスタッフを外部講師として招へいし、実施した。

※ 必修プログラムでは、視聴覚教材及びワークブックを用いて実施し、専門プログラム、選択プログラムを受講した者に対して、総復習的な取り組みを、刑の一部執行猶予者に対しては、薬物依存に対する基礎知識の付与として実施した。

※ その他、矯正指導の日や釈放前指導において、薬物依存症についてDVD教材を用いて指導を行った。

## 2 令和元年度薬物乱用対策実施計画

- (1) 薬物依存者に対する指導対象者が少人数のため、対象者に合わせたきめ細やかな指導を実施する予定である。
- (2) 薬物依存離脱指導を通して、社会資源の活用を促すと同時に、受講者に合った社会資源の情報提供ができるようにする予定である。

## 薬物乱用対策の実施状況

神戸刑務所

### 1 平成30年度の薬物乱用対策実施状況について

- (1) 特別改善指導として薬物事犯受刑者に対して実施している薬物依存離脱指導について、平成29年度末に内規を改正し、必修プログラム、専門プログラム及び選択プログラムの3プログラムを実施した。
- (2) 刑執行開始時指導及び釈放前指導において、薬物乱用防止に係る講話、ビデオ放送、ワークブック等により教育を実施した。
- (3) 厚生労働省作成の薬物乱用防止パンフレット「ご家族の薬物問題でお困りの方へ」を希望者に閲読させた。また、同パンフレット及び民間リハビリ施設（神戸ダルク）のパンフレットを面会待合室に備え付け、受刑者の家族等の面会者に自由に持ち帰らせた。

### 2 平成30年度薬物依存離脱指導実施状況

#### (1) 必修プログラム

原則として処遇指標R1の指定がなされている者のうち、入所からおおむね3か月以上経過した者を対象として、15名程度の集団を編成し、視聴覚教材及びワークブックを用いた指導を実施した。

#### (2) 専門プログラム

必修プログラムを修了した者のうち、薬物への依存や薬物を再使用するおそれの程度、執行すべき刑期、知的能力、受講又はグループワークに対する意欲等を総合的に勘案し、より専門的かつ体系的な指導の必要性が認められる者を対象として、6名程度の集団を編成し、グループワークによる指導を実施した。

なお、薬物依存症からの回復に資する社会資源を紹介する单元では、民間リハビリ施設（ダルク）から、スタッフを講師として招へいし、回復への希望を持たせるとともに、活用できる社会資源を紹介することで、出所後に自助グループ等へ参加することの意義について指導を実施した。

#### (3) 選択プログラム

個々の問題性に応じた必修プログラム又は専門プログラムに加えて、補完的な指導を受講させる必要性が高いと認められる者を対象として、6名程度の集団を編成し、グループワークによる指導を実施した。

なお、指導計画及び指導案を全面的に見直し、能力的制約がある者でも受講可能な指導内容とした。

#### (4) 平成30年度の薬物依存離脱指導実施結果

コース	実施回数	実施人員	指導者・講師
薬物依存回復プログラム (必修)	23クール	401名	教育専門官 処遇カウンセラー
薬物依存回復プログラム (専門)	1クール	7名	教育専門官 処遇カウンセラー 外部協力者(ダルク)
薬物依存回復プログラム (選択)	1クール	5名	教育専門官 外部協力者(ダルク)
合計	25クール	413名	

### 3 本年度薬物乱用対策実施計画

(1) 本年度、薬物事犯受刑者について、薬物依存離脱指導を未受講のまま出所することがないように、同指導を実施する。

(2) 本年度の薬物依存離脱指導実施計画

コース	予定回数	予定人員	講師
薬物依存回復プログラム (必修)	19クール	285名	教育専門官 処遇カウンセラー
薬物依存回復プログラム (専門)	2クール	12名	教育専門官 処遇カウンセラー 外部協力者(ダルク)
薬物依存回復プログラム (選択)	1クール	6名	教育専門官 外部協力者(ダルク)
合計	22クール	303名	

## 大麻・麻薬・覚せい剤関係法令違反事件調べ

平成30年

神戸地方検察庁

区分   法令別	受 理								処 理				未   済	
	旧  受	新			受				合  計	起  訴	不  起  訴	そ  の  他		合  計
		通 常 受 理			他 の 検 察 庁 か ら	家 庭 裁 判 所 か ら	そ の 他	計						
		検 察 官 認 知 受 理	司 法 警 察 員 か ら	計										
大 麻 取 締 法 違 反	8	1	382	383	6	4	0	393	401	123	225	49	397	1
麻薬及び向精神 薬取締法違反	0	0	36	36	0	0	0	36	36	10	22	2	34	0
覚 せい 剤 取 締 法 違 反	7	1	660	661	27	0	3	691	698	509	141	36	686	3
計	15	2	1078	1080	33	4	3	1120	1135	642	388	87	1117	4

(注) 受理・処理と未済の合計が一致しないのは罪名変更等による。

## 大麻取締法違反事件受理・処理累年比較表

平成28年～平成30年

神戸地方検察庁

区分   年 別	受 理								処 理				未   済	
	旧  受	新			受				合  計	起  訴	不  起  訴	そ  の  他		合  計
		通 常 受 理			他 の 検 察 庁 か ら	家 庭 裁 判 所 か ら	そ の 他	計						
		検 察 官 認 知 受 理	司 法 警 察 員 か ら	計										
平成28年	6	1	227	228	4	2	0	234	240	89	121	25	235	3
平成29年	3	0	299	299	9	0	1	309	312	111	157	35	303	8
平成30年	8	1	382	383	6	4	0	393	401	123	225	49	397	1

(注) 受理・処理と未済の合計が一致しないのは罪名変更等による。

## 麻薬及び向精神薬取締法違反事件受理・処理累年比較表

平成28年～平成30年

神戸地方検察庁

区分  年 別	受 理								処 理				未 済	
	旧 受	新 受							合 計	起 訴	不 起 訴	そ の 他		合 計
		通 常 受 理			他 の 検 察 庁 から	家 庭 裁 判 所 から	そ の 他	計						
		検 察 官 認 知 受 理	司 法 警 察 員 から	計										
平成28年	0	0	33	33	0	0	0	33	33	15	19	1	35	0
平成29年	0	0	57	57	0	0	0	57	57	22	32	3	57	0
平成30年	0	0	36	36	0	0	0	36	36	10	22	2	34	0

(注) 受理・処理と未済の合計が一致しないのは罪名変更等による。

## 覚せい剤取締法違反事件受理・処理累年比較表

平成28年～平成30年

神戸地方検察庁

区分  年 別	受 理								処 理				未 済	
	旧 受	新 受							合 計	起 訴	不 起 訴	そ の 他		合 計
		通 常 受 理			他 の 検 察 庁 から	家 庭 裁 判 所 から	そ の 他	計						
		検 察 官 認 知 受 理	司 法 警 察 員 から	計										
平成28年	9	0	732	732	19	0	1	752	761	547	176	27	750	8
平成29年	8	0	682	682	22	0	2	706	714	497	185	24	706	7
平成30年	7	1	660	661	27	0	3	691	698	509	141	36	686	3

(注) 受理・処理と未済の合計が一致しないのは罪名変更等による。



# 覚せい剤取締法違反・違反態様別判決結果調べ

神戸地方検察庁

態様別件数	刑期								
	総数	6月未満	6月以上	1年以上	2年以上	3年以上	4年以上	6年以上	10年以上
輸 入									
製 造									
譲 渡	1			1					
譲 受									
所 持	(21) 41			(19) 29	(1) 10	(1) 2			
使 用	(34) 97			(30) 70	(4) 23		4		
合 計	(55) 139			(49) 100	(5) 33	(1) 6			
構 成 比	100%			71.9%	23.7%	4.3%			

(注) 1 調査対象事件の範囲

平成30年中に神戸地方裁判所において、第一審判決のあった覚せい剤取締法違反のみに限定し、他の事件と併合罪又は科刑上一罪にある事件は除外した。

2 違反態様の分類基準

同一人に2回以上の違反事実があり、かつ、それぞれの態様を異にする場合には、上記表の配列に従い最も上位の態様とした。

3 ( ) 内の数字は全部執行猶予付きのもので、内数である。

平成 30 年度薬物乱用対策実施結果及び令和元年度薬物乱用対策実施計画等

○平成 30 年度薬物乱用対策実施結果

1. 密輸等に関する情報収集の強化

- ・街頭キャンペーンを行い、広く一般県民に広報し、密輸等の情報提供の呼びかけ
- ・税関協力員等、民間との協力関係構築による情報収集の強化
- ・国際情報センター室を通じた国際的な情報交換

2. 密輸取締体制等の強化・充実

- ・春、秋、年末に取締強化月間を定め、集中取締りを実施
- ・貨物、旅客、乗組員等にかかる事前情報を早期に入手し、検査対象を絞った重点的な取締りの実施
- ・監視艇、麻薬探知犬、大型X線検査装置等の取締検査機器を活用した密輸取締り

3. 更なる密輸ルート の 解明 と 海空路による密輸への対応の充実強化

- ・関係取締機関との更なる連携強化

○令和元年度薬物乱用対策実施計画

同上

平成 30 年度薬物乱用対策実施結果等

神戸海上保安部

1 平成 30 年度薬物乱用対策実施結果

(1) 薬物事犯の摘発状況 (全国)

区分		年別	26年	27年	28年	29年	30年
摘発件数(注)			7	7	12	8	15
押 収 量	覚 醒 剤		195.71kg	83.29kg	1,314.39kg	825.61kg	310.63kg
	大 麻		3.2g	0.7g	1.0g	101.9g	23.59g
	麻 薬		0	86.39g	646.39g 66錠	71.31kg	115.21kg
	あへん		0	0	7.95g	0	0
	指定薬物		0	0.52g	0	0	0

(注) 当庁が単独又は他機関と合同で薬物を摘発した事件の数

(2) 密輸対策の強化のための実施事業 (神戸海上保安部における取組み)  
情報収集強化 (街頭キャンペーン実施状況)

実施日	場 所	関 係 機 関
4月16日	三宮地下旧オーパ前 広場	大阪入国管理局神戸支局、神戸税関、兵庫 県警察本部、兵庫県健康福祉部、神戸通関 業界
6月23日	イオン明石ショッピ ング センター	薬物乱用防止指導員、明石市薬剤師会、明 石防犯協会、ガールスカウト東・北播磨協 議会、ガールスカウト、明石南ロータリー クラブ、あかし保健所、加古川健康福祉事 務所
10月3日	三宮地下旧オーパ前 広場	神戸税関、兵庫県警察本部、葺合警察署、 兵庫県健康福祉部、神戸市保健所
12月6日	三宮地下旧オーパ前 広場	大阪入国管理局神戸支局、神戸税関、兵庫 県警察本部、兵庫県健康福祉部、神戸通関 業界

2 令和元年度薬物乱用対策実施計画等

(1) 密輸等に関する情報収集の強化

街頭キャンペーンを通じた県民への情報提供の呼びかけ

(2) 密輸取締体制等の強化

年2回、取締等の強化月間を定め、集中取締りを実施

(3) 海路による密輸への対応の充実強化

関係機関との地域連携を推進

資 料	平成30年度薬物乱用対策実施結果及び 令和元年度薬物乱用対策実施計画	兵庫県警察本部 薬物銃器対策課
-----	---------------------------------------	--------------------

1 平成30年度薬物乱用対策実施結果

(1) 検挙人員

薬物事犯全体の検挙人員は 665 人となり、前年比で 70 人増加した。

区分\年別	H26	H27	H28	H29	H30	増減
薬物事犯	554	570	579	595	665	+70
覚醒剤事犯	441	414	417	379	386	+7
大麻事犯	98	140	150	189	269	+80
麻薬等事犯	15	16	12	27	10	-17

※麻薬等事犯は麻薬及び向精神薬取締法違反及びあへん法違反をいう。(以下同じ)

(2) 暴力団構成員等検挙人員

薬物事犯検挙人員 665 人のうち、暴力団構成員等(暴力団構成員及び準構成員、その他周辺者をいう。)は 163 名となり、前年比で 15 人減少した。

区分\年別	H26	H27	H28	H29	H30	増減
薬物事犯	554	570	579	595	665	+70
うち暴力団構成員等	168	211	199	178	163	-15
構成比	30.3%	37.0%	34.4%	29.9%	24.5%	-5.4P
覚醒剤事犯	441	414	417	379	386	+7
うち暴力団構成員等	149	172	163	128	121	-7
構成比	33.8%	41.5%	39.1%	33.8%	31.3%	-2.5P
大麻事犯	98	140	150	189	269	+80
うち暴力団構成員等	18	36	33	45	41	-4
構成比	18.4%	25.7%	22.0%	23.8%	15.2%	-8.6P
麻薬等事犯	15	16	12	27	10	-17
うち暴力団構成員等	1	3	3	5	1	-4
構成比	6.7%	18.8%	25.0%	18.5%	10.0%	-8.5P

(3) 少年事件の検挙人員

薬物事犯における少年の検挙人員は 56 人となり、前年比で 16 人増加した。

薬物事犯全体に占める少年の構成比は 8.4 % となり、前年比で 1.7 ポイント増加した。

区分\年別	H26	H27	H28	H29	H30	増減
薬物事犯	554	570	579	595	665	+70
うち少年	10	37	32	40	56	+16
構成比	1.8%	6.5%	5.5%	6.7%	8.4%	+1.7P
覚醒剤事犯	6	10	9	2	4	+2
大麻事犯	3	26	22	34	51	+17
麻薬等事犯	1	1	1	4	1	-3

(4) 来日外国人検挙人員

薬物事犯における来日外国人の検挙人員は8人となり、前年比で5人減少した。

国籍別では、中国人1人、ベトナム人2人、ブラジル人1人、その他4人であった。

区分\年別	H26	H27	H28	H29	H30	増減
薬物事犯	554	570	579	595	665	+71
うち来日外国人	15	14	6	13	8	-5
覚醒剤事犯	441	414	417	379	386	+7
うち来日外国	3	6	1	9	3	-6
大麻事犯	98	140	150	189	269	+80
うち来日外国	11	7	5	4	4	±0
麻薬等事犯	15	16	12	27	10	-17
うち来日外国	1	1	0	0	1	+1

(5) 初犯再犯別検挙状況

薬物事犯検挙人員665人の初犯再犯別では、初犯者413人となり、前年比で72人増加し、構成比は62.1%であった。再犯者は252人となり、前年比で2人減少し、構成比は37.8%であった。

区分\年別	H26	H27	H28	H29	H30	増減
薬物事犯	554	570	579	595	665	+71
うち初犯者(構成比(%))	266 (48.0)	314 (55.1)	310 (53.5)	341 (57.3)	413 (62.1)	+72
うち再犯者(構成比(%))	288 (52.0)	256 (44.9)	269 (46.5)	254 (42.7)	252 (37.8)	-2
覚醒剤事犯	441	414	417	379	386	+7
うち初犯者(構成比(%))	166 (37.6)	175 (42.3)	167 (40.0)	149 (39.3)	160 (41.5)	+11
うち再犯者(構成比(%))	275 (62.4)	239 (57.5)	250 (60.0)	230 (60.7)	226 (58.5)	-4
大麻事犯	98	140	150	189	269	+80
うち初犯者(構成比(%))	85 (86.7)	124 (88.6)	132 (88.0)	165 (87.3)	244 (90.7)	+79
うち初犯者(構成比(%))	13 (13.3)	16 (11.4)	18 (12.0)	24 (12.7)	25 (9.3)	+1
麻薬等事犯	15	16	12	27	10	-17
うち初犯者(構成比(%))	15 (100.0)	15 (93.8)	11 (91.7)	27 (100.0)	9 (90.0)	-18
うち再犯者(構成比(%))	0 (0.0)	1 (6.2)	1 (8.3)	0 (0.0)	1 (10)	+1

(6) 大麻事犯年齢別検挙人員

大麻事犯検挙人員269人の年齢別では、20歳代が最も多く、30歳未満の検挙人員が全体の構成比で71.4%を占めている。

区分\年別	H26	H27	H28	H29	H30	増減
大麻事犯	98	140	150	189	269	+80
19歳以下	3	26	22	34	51	+17
構成比	3.1%	18.6%	14.7%	18.0%	19.0%	+1.0P
20～29歳代	43	63	85	84	141	+57
構成比	43.9%	45.0%	56.7%	44.4%	52.4%	+8.0P
30～39歳代	35	32	27	50	55	+5
構成比	35.7%	22.9%	18.0%	26.5%	20.4%	-6.1P
40～49歳代	12	11	11	13	15	+2
構成比	12.2%	7.9%	7.3%	6.9%	5.6%	-1.3P
50歳代以上	5	8	5	8	7	-1
構成比	5.1%	5.7%	3.3%	4.2%	2.6%	-1.6P

(7) 薬物乱用防止キャンペーン等の実施状況

- 薬物乱用防止キャンペーン 合計 13 回
- 薬物乱用防止講話 合計 79 回

2 令和元年度薬物乱用対策実施計画

- (1) 密輸・密売組織の実態解明と取締りの強化
- (2) 若年層を中心とした大麻事犯の取締りの徹底
- (3) 薬物許さない社会形成の推進
- (4) 関係機関と連携した県民の協力基盤の確立
- (5) 地域ぐるみによる広報啓発活動の積極的な推進

(1) 平成30年度薬物乱用対策実施結果

○主な検挙事例

①大麻密輸入事犯の摘発

平成30年9月、神戸税関からの通報に基づき、神戸市の会社員40代男性を大麻を含有すると認められる菓子類合計約106グラムの輸入事実等で検挙した事例。

同人は、大麻成分THC配合の菓子類を販売するサイトに注文して大麻を密輸入したものの。

②大麻密輸入事犯の摘発

平成30年11月、神戸税関からの通報に基づき、西宮市の派遣社員20代男性及び神戸市の英会話講師20代男性を大麻約11グラムの輸入事実で検挙した事例。

1名は、欧州を拠点とする違法薬物密売グループの一員として、本邦に於ける密売ルート開拓を企図して大麻を密輸入したものの。

③覚醒剤密売人の摘発

平成30年10月、神戸市兵庫区において覚醒剤約108グラムを所持していた70代男性及び50代男性を検挙した事例。

両名は共謀の上、直取引の外に宅配便を利用して覚醒剤の密売をしていたもの。

④違法薬物密売組織の摘発

平成31年2月から12月にかけて、東京都内を拠点として全国各地に宅配便等で覚醒剤を密売していた男性2名の外、顧客計4名を検挙した事例。

同人らは神戸市内の末端密売人らに対し月に1～2度の頻度で覚醒剤約100グラム、大麻数十グラムを密売していたもの。

○学校教職員及び生徒等に対する薬物乱用防止対策について

教育機関における薬物乱用防止指導・教育の充実強化及び学生生徒等の薬物に対する規範意識向上のため、主に、養護教諭等教職員や定時制高等学校生徒等に対し、薬物乱用防止講演及び薬物乱用防止教室を開催。

なお、教育関係機関以外においても、保護司会等関係機関に対し研修会を実施、情報交換を行い連携して薬物乱用防止策を講じている。

平成30年度においては、上記講演等を県内において2回実施。

(1) 令和元年度薬物乱用防止対策実施計画

- ① 薬物犯罪組織の実態解明及び検挙
- ② 大麻事犯の摘発強化
- ③ 末端薬物乱用者の検挙
- ④ 向精神薬等の不正流通・横流しにかかる捜査の実施
- ⑤ 教職員等の資質向上のための研修会の実施



# 平成30年度薬物乱用対策実施結果及び令和元年度薬物対策実施計画等

神戸運輸監理部兵庫陸運部

- 神戸運輸監理部兵庫陸運部では、自動車運送事業者の運転者等による覚せい剤、危険ドラッグ等薬物の使用運転の絶無を図るため、各種講習会やセミナーを通じて、関係事業者に対し危険ドラッグ等薬物の使用運転の禁止の徹底について注意喚起を図るとともに、運行管理者講習において使用されるテキストに覚せい剤・危険ドラッグ等薬物の使用運転の危険性及び禁止の徹底について記載し、同内容について指導・講習を行っている。

## ■平成30年度運行管理者講習会実施結果

講習種別	回数	人数
運行管理者一般講習	18	2,030人
運行管理者特別講習	5	50人

## ■令和元年度運行管理者講習会実施計画

講習種別	回数	人数
運行管理者一般講習	17	2,330人
運行管理者特別講習	5	50人

- 兵庫陸運部庁舎内の掲示板に薬物乱用防止対策等のポスターを掲示し、来庁者に対し周知・啓発を行っている。



# 平成30年度 神戸市保健所薬物乱用対策実施結果

神戸市保健所医務薬務課

## 事業実施方針

### 1. 薬物乱用防止対策事業の実施

- ・薬物等乱用防止啓発事業の展開
- ・相談窓口の設置、充実
- ・関係機関との連携の強化

### 1. 薬物乱用防止対策事業の実施結果

- (1) 神戸市薬物等乱用対策本部推進会議（統括者：保健所長）の開催（7月23日）  
→関係機関と地区組織の情報交換と連携強化を目的
- (2) 「ダメ。ゼッタイ。」普及事業等のキャンペーン事業における啓発
  - ・神戸市役所・各区役所庁舎内でのキャンペーンポスターの掲示及びリーフレットの配布を実施
  - ・神戸まつりで啓発物資を配布（5月20日）
  - ・花時計ギャラリーで展示啓発（6月21日～6月27日）
  - ・コミスタ神戸における展示啓発（6月1日～6月29日）
- (3) 不正大麻・けし撲滅運動の実施（5月1日～6月30日）
  - ・不正大麻、けしの除去処分の実施
  - ・各区保健センターにおけるポスターの掲示やリーフレット配布など広報活動を実施
- (4) 神戸市薬物等乱用防止運動強化月間の設定（10月1日～11月30日）
  - ・花時計ギャラリーで展示啓発（11月15日～11月21日）
  - ・コミスタこうべにおける啓発（10月25日～11月30日）
- (5) 薬物乱用相談窓口の充実  
シンナー、覚醒剤をはじめ広範な薬物乱用相談を受付し、医療機関への受診勧奨、精神保健福祉センターにおける「薬物乱用専門相談」及び各区役所子育て支援室にて「思春期相談」等、状況に合った相談窓口を紹介した。
- (6) 学校や地域における講習会・出前トークの実施  
学生及び一般市民等に対する講習会及び出前トークを3回開催した。  
（学生向け：3回、その他：0回）

(7) 関係機関との連携

市内部においても、教育委員会、青少年担当部局が薬物等乱用対策の推進に努めており、これら関係部局と積極的に情報交換、連携をはかるとともに、市民向け啓発イベントへの積極的な協力、参加に努めた。

- ・神戸市薬物等乱用対策本部推進会議の開催（7月23日）
- ・薬剤師会等関係団体主催のイベントを後援（7月21日）
- ・神戸地区薬物乱用防止指導員協議会の主催する薬物乱用防止啓発の街頭キャンペーンに参加（6月23日）

(8) 「大学生のヘルスケアを推進するネットワークづくり」事業による啓発

大学生の自主的な健康づくり対策として、平成21年度より実施している当事業の一環として薬物乱用防止に係る街頭キャンペーンを実施した。

（7月21日、三宮センター街）

(9) 大学学園祭を利用した薬物乱用防止啓発ブースの設置

10～11月頃に実施される市内大学の学園祭にブースを設置し、若者を中心とした来場者を対象に啓発活動を実施した。

- ・神戸学院大学（11月2日）
- ・神戸大学（11月11日）

# 令和元年度 神戸市保健所薬物乱用対策実施計画

神戸市保健所医務薬務課

## 事業実施方針

1. 薬物等乱用防止啓発事業の展開
2. 相談窓口の設置、充実
3. 関係機関との連携の強化

### 1. 薬物等乱用防止啓発事業の展開

- (1) 「ダメ。ゼッタイ。」普及事業等のキャンペーン事業における啓発
  - ・神戸市役所・各区役所庁舎内でのキャンペーンポスターの掲示及びリーフレットの配布を実施
  - ・神戸まつりで啓発物資を配布（5月19日）
  - ・花時計ギャラリーで展示啓発（6月20日～6月26日、11月21日～11月27日）
  - ・コミスタ神戸における展示啓発（6月3日～6月28日）
- (2) 不正大麻・けし撲滅運動の実施（5月1日～6月30日）
  - ・不正大麻、けしの除去処分を実施
  - ・各区保健センターにおけるポスターの掲示やリーフレット配布など広報活動を実施
- (3) 神戸市薬物等乱用防止運動強化月間の設定（10月1日～11月30日）
  - ・花時計ギャラリーで展示啓発（11月21日～11月27日）
  - ・コミスタこうべにおける啓発（10月23日～11月29日）
  - ・10月～11月頃に実施される市内大学の学園祭にブースを設置し、若者を中心とした来場者を対象に啓発活動を実施
- (4) 学校や地域における講習会・出前トークの実施  
学生及び一般市民等に対する講習会を開催。
- (5) 「大学生のヘルスケアを推進するネットワークづくり」事業による啓発  
大学生の自主的な健康づくりを目的として、平成21年度より街頭キャンペーンを実施（7月20日、三宮センター街）

### 2. 相談窓口の設置、充実

シンナー、覚醒剤をはじめ広範な薬物乱用に係る相談窓口を設置し、医療機関

の受診勧奨、精神保健福祉センターにおける「薬物乱用専門相談」、各区役所子育て支援室による「思春期相談」等、状況に応じた相談窓口を紹介する。

### 3. 関係機関との連携の強化

市内においても、教育委員会、青少年担当部局が薬物等乱用対策の推進に努めており、これら関係部局と積極的に情報交換、連携をはかるとともに、関係団体が主催する市民向け啓発イベントへの積極的な協力、参加に努める。

- (1) 神戸市薬物等乱用対策本部推進会議（統括者：保健所長）による情報共有
- (2) 薬剤師会等関係団体主催のイベントを後援
- (3) 神戸地区薬物乱用防止指導員協議会の主催する薬物乱用防止啓発の街頭キャンペーンに参加

# 令和元年度 薬物乱用防止対策について（概要）

神戸市教育委員会事務局児童生徒課

## 1 薬物乱用防止活動の推進

薬物乱用はどの学校園でも起こりうるという認識のもと、神戸市立全学校園において取り組む。今年度、個別事案に対応する組織としてサポートチームを位置づけ、諸会議で対応を検討するなど、学校・生徒・保護者への支援体制を整える。

### （1）令和元年度の重点目標

- ① 誘惑に負けない強い心や健全な判断力をもつよう支援するとともに、危機感をもって薬物乱用防止指導を強化、継続する。
- ② 大麻をはじめ、危険ドラッグや覚せい剤など、多様化する薬物の危険性や、医薬品の正しい使用等を重要な指導対象として取り上げ、警察職員・学校薬剤師・校医等、専門家の協力を得て、薬物乱用防止指導の一層の充実を図るとともにゲートウェイドラッグ防止指導を推進する。
- ③ 教育相談やきめ細かい児童生徒観察、教職員間の情報交換により児童生徒の心の変化をつかみ、教育相談体制をさらに充実させる。
- ④ 児童生徒が自分を大切にできる気持ちをもって生活できるよう、保護者への啓発とともに、家庭、地域と連携し、児童生徒の健全育成を図る。

### （2）各校での取組

#### 【生徒への指導】

- ・「薬物乱用防止教室」「薬物乱用防止講演会」の実施
- ・喫煙、飲酒、薬物乱用防止教育の実施、薬物乱用に関する意識と実態調査
- ・家庭や地域、関係機関と連携した活動

#### 【教員の活動】

- ・職員の共通理解を図る取組（情報の収集と共有）
- ・職員の資質向上を図る研修への取組
- ・喫煙、飲酒、薬物乱用防止教育の実施、電子煙草等に対する校則見直し検討
- ・家庭、地域、関係機関と連携した活動

#### 【保護者（PTA）の活動・連携】

- ・健全育成、薬物乱用防止に係る研修及び会合への参加
- ・各種委員会、ふれあい懇話会等での情報交換の実施
- ・PTA広報誌やキャンペーンによる薬物乱用防止のPR

#### 【地域（団体）・関係機関との活動・連携】

- ・情報交換と協力依頼、啓発活動の実施

#### 【関係機関の活動・連携】

## 2 薬物乱用防止に関する参考資料等の活用推進

### （1）規範意識醸成のための指導のあり方検討会報告書・リーフレット

- ・「子どもたちの規範意識を醸成し薬物乱用を防止するために」報告書（平成23年3月）
- ・「神戸の子どもたちのために」リーフレット版（平成23年3月）

### （2）薬物乱用防止指導資料

- ・生徒指導資料第28集〔小学校版〕（平成23年3月）「喫煙・飲酒・薬物乱用の防止 ～誘惑に負けない心～」
- ・生徒指導資料第28集〔中学校版〕（平成23年3月）「薬物乱用の防止 ～身近にせまる薬物の影～」

### （3）その他

- ・薬物乱用防止指導の内容の向上に向けて、優れた実践事例を紹介し、研修資料として共有する。
- ・少年サポートセンター・所轄警察署少年係・ライオンズクラブなどを講師とした取組を推進する。また、薬剤師や保健師などの専門的な見地からの指導も積極的に取り入れることを推奨する。

## 3 薬物乱用実態の把握

市内全校より毎月提出される生徒指導の状況報告により事案が報告された場合、当該学校園へ個別に調査する。今後の市内における薬物乱用の状況が悪化すれば、全校を対象に調査する。

## 4 薬物乱用防止対策推進連絡会議の開催

関係機関及び市関係部局に参加を要請し、薬物乱用に関する現状と今後の課題を検討し、薬物乱用防止指導の内容の向上を図るための情報共有の機会とする。

## 5 薬物乱用防止対策に関連する関係機関との連携

兵庫県警察本部少年課、警察署生活安全課少年係と教育委員会事務局および各学校が連携し、児童生徒の問題行動についての情報交換や薬物乱用防止対策の検討を行う。

# 平成30年度 薬物乱用防止対策実施報告

姫路市保健所

## 1 薬物乱用防止対策事業

### (1) 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の実施

平成30年6月23日 姫路ゆかた祭りに合わせて啓発を実施。

中播磨地区薬物乱用防止指導員協議会が主催する「街頭キャンペーン」において青少年を中心に啓発物品(うちわ)を配布し、薬物乱用防止意識の普及を行った。

### (2) 薬物乱用防止教室、講習会の実施

①薬物の危険性を訴えるため、姫路市教育委員会及び兵庫県警察(姫路少年サポートセンター又は姫路南少年サポートセンター)が学校を訪問し薬物乱用防止教室を開催。

平成30年度実績 小学校:31回、中学校:12回、特別支援学校:1回(小5～6年生、中、高等部)

②地域住民等の要望に応じて、薬物乱用防止講習会を実施。

### (3) 姫路市非行防止大会の開催

平成30年度姫路市非行防止大会

平成31年2月22日 姫路市文化センターにて開催。

主催 姫路市教育委員会

共催 兵庫県青少年補導委員連合会、西播磨青少年補導委員連合会、姫路市少年補導委員会

後援 中播磨地区薬物乱用防止指導員協議会

講師 工藤良(特定非営利活動法人TFG 田川ふれ愛義塾 理事長)

### (4) 啓発リーフレットの配布(通年)

啓発リーフレットを保健所、保健センター、保健福祉サービスセンターの窓口に配置し、来所者に配布。併せて、ポスター等の掲示による啓発活動を実施。

また、市内でイベントを実施する官公庁や企業に対し、啓発資材の提供を実施。

### (5) 麻薬・覚せい剤乱用防止運動(10月1日～11月30日)の実施

保健所等においてポスターを掲示し、窓口にてリーフレット等を配布。

市内警察署、遊技業協同組合などにポスター・リーフレットを配布し、啓発活動への協力を依頼。

### (6) 「薬と健康の週間」(10月17日～10月23日)の実施

保健所等においてポスターを掲示し、窓口にてリーフレット等を配布。

姫路市ホームページにて市民への啓発を実施。

### (7) 不正大麻・けし撲滅運動の実施(5月1日～6月30日)

市内全域において過去の実績に基づいて発見除去の実施。

また、市民より寄せられた情報をもとに確認し、土地の管理者に除去の指示等や場合によっては市内警察署担当者との連携のうえ抜去を実施。

平成30年度実績 (28箇所、約 1,167 株抜去)

## 2 再乱用の防止

### (1) 薬物相談窓口の設置

保健所、各保健センターにおいて市民からの薬物関連問題の相談に対応。

精神保健福祉士・保健師等により、当事者や家族からの薬物関連問題などの相談を受付。必要に応じて、医療機関への受診勧奨や専門機関の紹介を行っている。

相談件数 24件

(面接 10件 電話 8件 訪問 6件

当事者 18回 配偶者 1回 両親 5回)



# 令和元年度 薬物乱用防止対策実施計画

姫路市保健所

## 1 薬物乱用防止対策事業

- (1) 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の実施(6月20日～7月19日)  
令和元年6月24日 姫路ゆかた祭りに合わせて啓発を実施。  
中播磨地区薬物乱用防止指導員協議会が主催する「街頭キャンペーン」において青少年を中心に啓発物品を配布し、薬物乱用防止意識の普及を行う。  
また、姫路市ホームページに掲載し、「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の周知・啓発を実施。
- (2) 薬物乱用防止教室、講習会の実施
  - ①薬物の危険性を訴えるため、姫路市教育委員会及び兵庫県警察(姫路少年サポートセンター又は姫路南少年サポートセンター)が学校を訪問し、薬物乱用防止教室を開催。
  - ②地域住民等の要望に応じて、薬物乱用防止講習会を実施。
- (3) 姫路市非行防止大会の開催  
令和元年度 姫路市非行防止大会  
子どもたちを健全に育成する取り組みを推進するために、姫路市教育委員会の主催により開催。  
善行表彰と非行防止に関する講演を実施する。  
令和2年2月21日(金) 姫路市文化センターにて開催予定。
- (4) 啓発リーフレットの配布(通年)  
啓発リーフレットを保健所、保健センター、保健福祉サービスセンターの窓口に配置し、来所者に配布。  
併せて、ポスター等の掲示による啓発活動を実施。  
また、市内でイベントを実施する官公庁や企業に対し、啓発資材の提供を実施。
- (5) 不正大麻・けし撲滅運動の実施(5月1日～6月30日)  
市内全域において過去の実績に基づいて発見・抜去を実施する。  
また、市民より寄せられた情報をもとに確認し、土地の管理者に抜去の指示等や場合によっては市内警察署担当者と連携のうえ抜去を実施する。
- (6) 麻薬・覚せい剤乱用防止運動(10月1日～11月30日)の実施  
保健所等においてポスターを掲示し、窓口にてリーフレット等を配布。  
市内警察署、遊技業協同組合などにポスター・リーフレットを配布し、啓発活動への協力を依頼。
- (7) 「薬と健康の週間」(10月17日～10月23日)の実施  
保健所等においてポスターを掲示し、窓口にてリーフレット等を配布。  
姫路市ホームページにて市民への啓発を実施。  
また、薬剤師会が開催するイベントの後援など関係機関との連携を図り、広く啓発活動を実施。

## 2 再乱用の防止

- (1) 薬物相談窓口の設置  
保健所及び各保健センターにおいて市民からの薬物関連問題の相談に対応。  
精神保健福祉士・保健師等により、当事者や家族からの薬物関連問題などの相談を受付。必要に応じて、医療機関への受診勧奨や専門機関の紹介を行う。

1 組織的啓発事業

(1) 事業項目

- 薬物乱用防止啓発キャンペーン【a, b】
- 小・中学校への啓発活動【c】
- 薬物乱用防止講演会【d】

(2) 事業名

- a 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動
- b 麻薬覚せい剤乱用防止運動
- c 中学校パネル展示
- d 薬物乱用防止講習会

(3) 対象者

- a 兵庫県尼崎市の住民、通行人
- b 兵庫県尼崎市その他周辺地域の住民
- c 市立中学校5校（17校中）
- d 尼崎地区薬物乱用防止指導員、養護教員、青少年課職員等

(4) 事業概要

**a 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動**

- ア 日時 平成30年7月13日（金）
- イ 場所 JR立花駅周辺
- ウ 内容 JR立花駅周辺にのぼり・横断幕を掲出し、乗降客や買物客、通行人に対し、リーフレット、啓発物品を配布しながら覚せい剤等薬物乱用防止を訴えた。
- エ 対象者数 尼崎市に在住・在勤の市民 500人
- オ 啓発活動参加者 事務局員（6人）、神戸税関尼崎税関支署職員（2人）
- カ 事業の評価  
 尼崎市市内でも有数の乗降客の多い駅で活動することで、より多くの人に薬物乱用防止意識の普及を行った。

**b 麻薬覚せい剤乱用防止運動**

- (a) ア 日時 平成30年4月27日（金）
- イ 場所 尼崎市保健所
- ウ 内容 保健所実習オリエンテーションに来所した大学生に対し啓発物品（クリアファイル）を配布し、覚せい剤等薬物乱用防止を訴えた。
- エ 対象者数 124人
- オ 啓発活動参加者 事務局員（1人）
- カ 事業の評価  
 保健所業務について学ぶ熱意のある学生に啓発することにより、効果的に薬物乱用防止意識の普及・啓発を行うことができた。
- (b) ア 日時 平成30年10月8日（月・祝）
- イ 場所 阪神尼崎駅周辺
- ウ 内容 「尼崎市民まつり」において、来場者に対し、啓発物品（ティッシュ）配布

を行い、覚せい剤等薬物乱用防止を訴えた。

エ 対象者数 500人

オ 啓発活動参加者 事務局員（1人）

カ 事業の評価

大きな地域のイベントで啓発することにより、幅広い層の市民に薬物乱用防止意識の普及・啓発を行うことができた。

(c) ア 日時 平成30年11月17日（土）

イ 場所 すこやかプラザ多目的ホール

ウ 内容 地域のイベントである「すこやかまつり in 尼が咲き2018」において、来場者に対し、パネルの展示、啓発物品（ティッシュ・ふせん・クリアホルダー）の配布を行い、覚せい剤等薬物乱用防止を訴えた。

エ 対象者数 500人

オ 啓発活動参加者 事務局員（1人）

カ 事業の評価

大きな地域のイベントで啓発することにより、幅広い層の市民に薬物乱用防止意識の普及・啓発を行うことができた。

(d) ア 日時 平成30年11月19日（月）～26日（月）

イ 場所 JR立花駅周辺

ウ 内容 JR立花駅周辺にのぼり・横断幕を掲出し覚せい剤等薬物乱用防止を訴えた。

エ 対象者数 1,000人

オ 啓発活動参加者 事務局員（4人）

カ 事業の評価

JR立花駅の電車乗客に見えるように横断幕を掲出し、乗降客以外にも多くの人に対し薬物乱用防止意識の普及を行った。

### c 中学校パネル展示

ア 展示期間 平成30年6月～平成30年11月

イ 内容 平成28年度に作成した薬物乱用防止啓発パネルを市立中学校の保健室前廊下等に展示し、薬物の害や恐ろしさを啓発し、相談窓口のチラシを配布した。

ウ 対象者 市立中学校5校の生徒全員と教職員等

エ 啓発活動参加者 事務局員（2人）

オ 事業の評価

パネルを用いて、薬物乱用防止意識の普及・啓発を行った。

### d 薬物乱用防止講習会

ア 実施日 平成30年5月31日（木）

イ 場所 尼崎市女性センタートレピエ 視聴覚室

ウ 講師及び内容

講師：神戸税関尼崎税関支署 上席監視官 中西 均 氏・監視官 田中 宏 氏

内容：「税関の業務説明および不正薬物の密輸について」

エ 事業の評価

養護教員・指導員の方に薬物の恐ろしさを知ってもらい、今後の指導に役立ててもらった。

## 2 啓発事業に係る協議会の開催

### (1) 実施項目

尼崎地区薬物乱用防止指導員協議会の役員会及び総会

### (2) 日時・場所

- a 役員会 平成30年5月31日(木) 午後2時00分～2時30分  
尼崎市女性センタートレピエ 視聴覚室
- b 総会 平成30年5月31日(木) 午後4時00分～4時30分  
尼崎市女性センタートレピエ 視聴覚室

### (3) 出席指導員数

- a 役員会 5人
- b 総会 22人

### (4) 内容

- a 役員会 平成29年度事業報告、決算報告及び監査報告について  
平成30年度事業計画及び予算案について
- b 総会 役員会で諮った内容の承認について

以上

1 広報板等利用

- (1) 不正大麻・けし撲滅運動（5月1日～6月30日）  
市役所、保健所、2保健福祉センター、市内3警察署等・・・ポスター掲示、リーフレット配布
- (2) 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動（6月20日～7月19日）  
市役所、保健所、2保健福祉センター等・・・・・・・・ポスター掲示、リーフレット配布
- (3) 薬物乱用防止広報強化月間（6月1日～7月31日）  
市役所、保健所、2保健福祉センター等・・・・・・・・ポスター掲示、リーフレット配布
- (4) 麻薬・覚せい剤乱用防止運動（10月1日～11月30日）  
市役所、保健所、2保健福祉センター、市内3警察署等・・・ポスター掲示、リーフレット配布
- (5) 薬と健康の週間（10月17日～23日）  
市役所、保健所、2保健福祉センター等にてポスター掲示、リーフレット配布  
市報「あまがさき」に「薬の正しい使い方について」の啓発記事掲載  
FM「あまがさき」にて「薬と健康について」啓発放送

2 薬物等に関する講演 ※今後、数回実施予定。

講師は薬剤師、薬物乱用防止指導員等。

- ・ 薬物関連問題対策講習会

日 時：令和元年5月30日（木） 午後3時00分～午後4時00分

場 所：尼崎市女性センタートレピエ 視聴覚室

3 2保健福祉センター「薬物相談窓口」開設

精神保健相談員が対応

4 街頭活動

- (1) 「ダメ。ゼッタイ。」街頭キャンペーン 7月市内主要駅周辺にて  
のぼり、横断幕の掲出、リーフレット、啓発用品の配布
- (2) 薬物乱用防止啓発街頭キャンペーン 11月市内主要駅周辺にて  
のぼり、横断幕の掲出、リーフレット、啓発用品の配布

5 中学生に対する啓発

- (1) 健康教育授業支援  
リーフレット配布、ビデオ等教材貸し出し、講習等
- (2) 巡回パネル展示による啓発  
尼崎市立中学校 7校

6 小学生に対する啓発

- (1) 健康教育授業支援  
リーフレット配布、ビデオ等教材貸し出し、講習等

7 協議会等開催

- (1) 役員会

日 時：令和元年5月30日（木） 午後2時00分～2時30分

場 所：尼崎市女性センタートレピエ 視聴覚室

内 容：平成30年度 事業報告及び決算報告、監査報告  
令和元年度 事業計画及び予算案  
新役員案について

- (2) 総 会

日 時：令和元年5月30日（木） 午後4時00分～4時30分

場 所：尼崎市女性センタートレピエ 視聴覚室

内 容：役員会での決定事項の報告及び承認

以 上

## 平成 30 年度 明石市あかし保健所薬物乱用防止対策実施結果

明石市あかし保健所保健総務課

- 1 不正大麻・けし撲滅運動の実施（5月1日～6月30日）
  - (1) 不正大麻、けしを抜去処分  
平成30年度実績：延べ10箇所、計189本
  - (2) 保健所等でポスターの掲示やリーフレットの配布
  
- 2 「ダメ、ゼッタイ」普及運動の実施（6月20日～7月19日）
  - (1) 街頭啓発  
平成30年6月23日 イオン明石ショッピングセンターにて実施。  
東播磨地区薬物乱用防止指導員協議会が主催する「街頭啓発キャンペーン」に協力し、啓発物品を配布。
  - (2) 明石警察署、JR明石駅、JR西明石駅、JR大久保駅、山陽明石駅及びNPO法人Casaメーコッコに啓発資材を配布し、協力を依頼。
  - (3) 保健所等でポスターの掲示やリーフレットの配布
  
- 3 麻薬・覚醒剤乱用防止運動の実施（10月1日～11月30日）
  - (1) 街頭啓発  
平成30年10月20日 兵庫県立明石公園にて実施。  
東播磨地区薬物乱用防止指導員協議会が主催する「街頭啓発キャンペーン」に協力し、啓発物品を配布。
  - (2) 明石警察署及び明石遊技業組合へ啓発資材を配布し、協力を依頼。
  - (3) 保健所等でポスターの掲示やリーフレットの配布。
  
- 4 青少年への啓発
  - (1) 明石医療センター附属看護専門学校文化祭において、加古川健康福祉事務所と共同で薬物乱用防止啓発コーナーを設置・運営
  - (2) 国立明石工業専門学校文化祭において、加古川健康福祉事務所と共同で薬物乱用防止啓発コーナーを設置・運営

## 令和元年度 明石市あかし保健所薬物乱用防止対策計画

明石市あかし保健所保健総務課

- 1 不正大麻・けし撲滅運動の実施（5月1日～6月30日）
  - (1) 不正大麻、けしを抜去処分
  - (2) 保健所等でポスターの掲示やリーフレットの配布
  
- 2 「ダメ、ゼッタイ」普及運動の実施（6月20日～7月19日）
  - (1) 街頭啓発  
平成30年6月22日 JR明石駅前にて実施。  
東播磨地区薬物乱用防止指導員協議会が主催する「街頭啓発キャンペーン」に協力し、啓発物品を配布。
  - (2) 明石警察署、鉄道駅等に啓発資材を配布し、協力を依頼。
  - (3) 保健所等でポスターの掲示やリーフレットの配布
  
- 3 麻薬・覚醒剤乱用防止運動の実施（10月1日～11月30日）
  - (1) 東播磨地区薬物乱用防止指導員協議会が主催する「街頭啓発キャンペーン」に協力し、啓発物品を配布。
  - (2) 明石警察署、明石遊技業組合等へ啓発資材を配布し、協力を依頼。
  - (3) 保健所等でポスターの掲示やリーフレットの配布。
  
- 4 学校等における講習会の実施  
市内の学校等から依頼があれば随時実施。
  
- 5 啓発資材の貸出  
各種イベントで依頼があれば啓発資材を貸出し。
  
- 6 その他  
平成31年4月1日より「明石市薬物乱用防止啓発活動等実施要領」を施行した。本要領に基づきより効率的な啓発活動を実施する。

平成30年度 西宮市薬物乱用対策実施結果

月	日	実施内容
4	5	「不正大麻・けし撲滅運動」ポスターを市役所等へ配布
5	3	さくら FM による広報啓発活動(不正大麻・けし撲滅運動について)
	15	薬物乱用防止啓発リーフレット等を西宮市内薬学生に配布
	25	薬物乱用防止啓発読本を市内各学校(小、中、高校、特別支援学校、大学、短期大学)へ配布
6	4-10	ケーブルテレビ市提供番組「フロムにしのみや」による広報啓発活動(薬物乱用「ダメ。ゼッタイ。」普及運動について)
	10	市政ニュース「薬物乱用「ダメ。ゼッタイ。」普及運動について」掲載
	12-7/19	サンテレビデータ放送自治体情報サービス「まちナビ」による広報啓発活動(薬物乱用「ダメ。ゼッタイ。」普及運動について)
	15	薬物乱用防止ポスターを市役所等へ配布
	18	さくらFMによる広報啓発活動(薬物乱用防止について)
	23	6・26 ヤング街頭キャンペーン(阪急西宮北口駅周辺)
7		—
8	7	全国高等学校野球選手権大会における啓発活動(阪神甲子園球場前)
9	9	西宮市薬剤師会主催「薬草フェア」における啓発活動(西宮市北山緑化植物園)
	25	市政ニュース「麻薬・覚醒剤乱用防止運動について」掲載
10	2-11/30	サンテレビデータ放送自治体情報サービス「まちナビ」による広報啓発活動(麻薬・覚醒剤乱用防止運動について)
	5	薬物乱用防止ポスター等を市役所、警察署、市内遊技場へ配布
	21	2018 西宮市民健康フェアにおける啓発活動(西宮市北口保健福祉センター)
	27	第 43 回にしのみや市民祭りにおける啓発活動(西宮市役所周辺 ふるさとブース会場)
11	16	薬物乱用防止指導員指導講習会(西宮医療会館)
12	19	生徒等を対象とした薬物乱用防止教室(西宮市内小学校)
1		—
2	27	生徒等を対象とした薬物乱用防止教室(西宮市内小学校)
	28	生徒等を対象とした薬物乱用防止教室(西宮市内小学校)
3	10	西宮市薬剤師会主催「薬草フェア」における啓発活動(西宮市北山緑化植物園)
	17	「第 17 回薬と健康フェア」における啓発活動(西宮医療会館)
	25	選抜高等学校野球大会における啓発活動(阪神甲子園球場前)



令和元年度 西宮市薬物乱用対策実施計画

月	日	実施内容
4	8	「不正大麻・けし撲滅運動」ポスターを市役所等へ配布 薬物乱用防止啓発読本等を市内各学校(小、中、高校、特別支援学校、大学、短期大学)へ配布
5	1	さくらFMによる広報啓発活動(不正大麻・けし撲滅運動について)
	21	薬物乱用防止啓発リーフレット等を西宮市内薬学生に配布
6	10(予定)	市政ニュース「薬物乱用「ダメ。ゼッタイ。」普及運動について」掲載
	17(予定)	さくらFMによる広報啓発活動(薬物乱用防止について)
	23-30 (予定)	ケーブルテレビ市提供番組「フロムにしのみや」による広報啓発活動(薬物乱用「ダメ。ゼッタイ。」普及運動について)
	29(予定)	6・26 ヤング街頭キャンペーン(阪急西宮北口駅周辺)
	未定	薬物乱用防止ポスターを市役所等へ配布
	未定	サンテレビデータ放送自治体情報サービス「まちナビ」による広報啓発活動(薬物乱用「ダメ。ゼッタイ。」普及運動について)
7	未定	第23回西宮市健康市民講座における啓発活動(西宮医療会館)
8	8(予定)	全国高等学校野球選手権大会における啓発活動(阪神甲子園球場前)
9	8(予定)	西宮市薬剤師会主催「薬草フェア」における啓発活動(西宮市北山緑化植物園)
	25(予定)	市政ニュース「麻薬・覚醒剤乱用防止運動について」掲載
	未定	サンテレビデータ放送自治体情報サービス「まちナビ」による広報啓発活動(麻薬・覚醒剤乱用防止運動について)
10	20(予定)	2019 西宮市民健康フェアにおける啓発活動(西宮市北口保健福祉センター)
	26(予定)	第44回にしのみや市民祭りにおける啓発活動(西宮市役所周辺 ふるさとブース会場)
	未定	薬物乱用防止ポスター等を市役所、警察署、市内遊技場へ配布
11	23(予定)	「第18回薬と健康フェア」における啓発活動
	未定	薬物乱用防止指導員指導講習会(西宮医療会館)
12		—
1		—
2	未定	生徒等を対象とした薬物乱用防止教室(西宮市内小・中・高等学校)
3	8(予定)	西宮市薬剤師会主催「薬草フェア」における啓発活動(西宮市北山緑化植物園)
	未定	選抜高等学校野球大会における啓発活動(阪神甲子園球場前)

# 平成 30 年度薬物乱用対策実施結果

機 関 名 県教育委員会事務局体育保健課

## 1 研修会等実施状況

### (1) 薬物乱用防止教室講習会（指導者に対する講習会）

- ・ 対 象 学校医・学校薬剤師・保健師・学校保健担当者等
- ・ 期日・場所 平成 30 年 7 月 10 日（火）：西宮商工会議所  
平成 30 年 7 月 25 日（水）：姫路市男女共同参画推進センター
- ・ 内 容 講義Ⅰ「薬物乱用防止について」  
薬務課薬務対策・捜査班長 岡本 典子  
講義Ⅱ「薬物乱用防止教育の推進：考え方、進め方」（7月10日）  
兵庫教育大学大学院教授 西岡 伸紀  
「依存症の病態と薬物乱用防止教室のあり方」（7月25日）  
神奈川県立精神医療センター専門医療部長 小林 桜児
- ・ 受 講 者 177 名（西宮会場 79 名・姫路会場 98 名）  
学校薬剤師 31 名（西宮会場 17 名・姫路会場 14 名）  
保健師等 13 名（西宮会場 4 名・姫路会場 9 名）  
医師等 6 名（西宮会場 2 名・姫路会場 4 名）  
学校保健担当者 127 名（西宮会場 56 名・姫路会場 71 名）
- ・ 薬物に対して、児童生徒が適切に判断し、望ましい行動選択を育てるためのプログラムであるライフスキル教育の内容を講師にお願いするとともに、ブレインストーミングを実習に取り入れたワークショップを実施。また、薬物乱用を含めた依存症に至る背景を踏まえた薬物乱用防止教育の在り方についても学べるよう講習内容の充実を図った。
- ・ 近年、若年層の乱用が増加している大麻の状況や最新情報に加えて、密売人にねらわれやすい若者の特徴についても触れていただき、保健師等が薬物乱用防止教室の講師として講義できるように講義内容を共有していただいた。

### (2) 養護教諭経験者（10 年次）研修

- ・ 対 象 新規採用後 10 年目の養護教諭
- ・ 期日・場所 平成 30 年 7 月 27 日（金）：県民会館
- ・ 内 容 講義「薬物乱用とその背景について（薬物依存について）」  
近畿厚生局麻薬取締部神戸分室長
- ・ 受 講 者 28 名

### (3) 平成 29 年度の薬物乱用防止教室の開催率を義務教育課、高校教育課と情報共有

## 2 平成 30 年度通知文

- (1) 薬物乱用防止啓発訪問事業について  
⇒公立学校に通知
- (2) 大麻の乱用防止に関する広報啓発活動の推進について  
⇒公立学校に通知
- (3) 各種運動・月間等における薬物乱用防止に係る広報啓発活動の充実強化について  
⇒公立学校に通知
- (4) 高等学校生徒及び高等専門学校学生による薬物乱用防止広報啓発映像及びポスターの作品募集について  
⇒公立高等学校及び中等教育学校、特別支援学校の高等部に通知
- (5) 薬物乱用防止運動兵庫大会の開催について  
⇒公立学校に通知
- (6) 平成 30 年度麻薬・覚醒剤乱用防止運動の実施について  
⇒公立学校に通知
- (7) 薬物乱用防止教育の充実について  
⇒公立学校に通知

## 3 平成 30 年度配布物

- (1) 麻薬・覚醒剤乱用防止運動の啓発資材の送付について  
⇒公立学校に配布
- (2) 小学校保護者用啓発読本「薬物乱用は『ダメ。ゼッタイ。』子供たちを薬物乱用から守るために」  
⇒公立小学校、特別支援学校小学部の 6 年生保護者に配布
- (3) 高等学校等卒業予定者向け啓発資材「高校卒業予定のみなさんへ 薬物乱用の危険を理解していますか？」  
⇒公立高等学校及び中等教育学校の後期課程、特別支援学校高等部の 3 年生
- (4) 大麻乱用防止の啓発について（リーフレットの配布）  
⇒公立高等学校及び中等教育学校の後期課程、特別支援学校高等部の 3 年生
- (5) 高校生による薬物乱用防止広報啓発ポスターの送付について  
⇒公立高等学校及び中等教育学校の後期課程、特別支援学校高等部に配布
- (6) 不正大麻・けし撲滅運動の実施について（ポスター・パンフレットの配布）  
⇒教育事務所、市町組合教育委員会

# 令和元年度薬物乱用対策実施計画

機 関 名 県教育委員会事務局体育保健課

1 研修会等実施計画
<p>(1) 薬物乱用防止教室講習会（指導者に対する講習会）の開催</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 対 象 学校医・学校薬剤師・保健師・学校保健担当者等</li><li>・ 期日・場所 令和元年7月4日（木）：学校厚生会館 令和元年7月9日（火）：学校厚生会館 令和元年12月（未定）</li><li>・ 内 容 講 義「薬物乱用防止について」（仮題） 薬務課薬務対策・捜査班長 岡本 典子 講義・演習「薬物乱用防止教育の推進：考え方、進め方」（仮題） 兵庫教育大学大学院教授 西岡 伸紀</li></ul> <p>・ 薬物乱用が、好奇心、投げやりな気持ち、過度のストレスなどの心理状態、断りにくい人間関係などの社会環境などによって助長されることから、ライフスキル教育手法を導入するとともに、参加体験型学習形態により講習内容の充実を図る。</p> <p>・ 最新かつ正確な薬物知識を掲載した資材等の提供をするとともに、薬物乱用防止教育の充実及び中学校・高等学校で年1回必ず薬物乱用防止教室が開催されるように、講習会の中で説明する。</p> <p>・ 薬物乱用防止教室の開催率の低い国立学校や私立学校にも薬物乱用防止教育に携わる指導者に対する講習会への参加を呼びかける。</p> <p>(2) 養護教諭経験者（10年次）研修の開催</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 対 象 新規採用後10年目の養護教諭</li><li>・ 期日・場所 令和元年7月30日（火）：ひょうご女性交流会館</li><li>・ 内 容 講義「薬物乱用とその背景について（薬物依存について）」（仮題） 近畿厚生局麻薬取締部神戸分室長</li></ul> <p>(3) 平成30年度「薬物乱用防止教室開催状況調査」の実施（文部科学省依頼） 実施後、開催率を義務教育課、高校教育課と情報共有し、多方面から薬物乱用防止教育の啓発を図る。</p> <p>(4) 学校における薬物乱用防止教育の啓発を充実させ、薬物乱用防止教室を学校保健計画に位置付けるよう周知を図る。</p>
2 令和元年度通知文・配布物（5月17日現在）
<p>(1) 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の実施について ⇒公立学校に通知</p> <p>(2) 薬物乱用防止啓発訪問事業について ⇒公立学校に通知</p>

# 平成 30 年度薬物乱用防止対策実施状況

(健康福祉部健康局薬務課)

## 1 薬物乱用防止啓発活動の推進

兵庫県内における薬物事犯の検挙人員は依然として高止まり傾向にあるなか、昨今特に青少年層による大麻乱用が拡大し、憂慮すべき状況にある。

そこで、県民に対し、薬物乱用の危険性を周知徹底するとともに、薬物を拒絶する規範意識の向上についての啓発強化を図るため、次の事業を実施した。

### (1) 薬物乱用防止指導員の設置及び啓発活動の支援

県内各地域で活躍する保護司、学校医、学校薬剤師など約 550 名を薬物乱用防止指導員に委嘱し、児童・生徒や保護者等への啓発活動を実施したほか、県内 12 地区(10 県民局・尼崎市・西宮市)に設置されている薬物乱用防止指導員協議会による地域に密着した効果的な啓発活動を展開した。

【各地区薬物乱用防止指導員協議会一覧表】

名称	事務局
芦屋地区薬物乱用指導員協議会	芦屋健康福祉事務所内
阪神北地区薬物乱用指導員協議会	宝塚健康福祉事務所内
東播磨地区薬物乱用指導員協議会	加古川健康福祉事務所内
北播磨地区薬物乱用指導員協議会	加東健康福祉事務所内
中播磨地区薬物乱用指導員協議会	中播磨健康福祉事務所内
西播磨地区薬物乱用指導員協議会	龍野健康福祉事務所内
但馬地区薬物乱用指導員協議会	豊岡健康福祉事務所内
丹波地区薬物乱用指導員協議会	丹波健康福祉事務所内
淡路地区薬物乱用指導員協議会	洲本健康福祉事務所内
神戸地区薬物乱用指導員協議会	(一社)兵庫県医師会内
尼崎地区薬物乱用指導員協議会	尼崎市保健所内
西宮地区薬物乱用指導員協議会	西宮市保健所内

### (2) 街頭啓発活動の実施

全国一斉に実施される「ダメ。ゼッタイ。」普及運動(6月20日～7月19日)及び麻薬・覚醒剤乱用防止運動(10～11月)の重点期間中に、地域の関係機関等と連携し、重点的な啓発活動を実施した。

【重点期間中の街頭啓発活動実績】

区 分	平成 30 年度
回 数	46 回
参加人員	1,186 人
対象者数	39,983 人

## ～街頭啓発の様子～



### (3) 薬物乱用防止運動兵庫大会の開催

「麻薬・覚醒剤乱用防止運動」事業の一環として、広く県民に薬物乱用の危険性や害等を訴え、規範意識の向上と薬物乱用未然防止の社会づくりを推進することを目的として薬物乱用防止運動兵庫大会を開催した。

開催日：平成30年11月17日(土)

主 催：厚生労働省、兵庫県、兵庫県薬物乱用防止指導員協議会、  
神戸地区薬物乱用防止指導員協議会

参加人数：529名

第一部は、近隣中学校の生徒代表者が開会を宣言し、薬物乱用防止活動功労者の功績をたたえる表彰式を行い、来賓からの祝辞をいただいた。

第二部の特別講演では、国立精神・神経医療研究センターの猪浦智史氏により、「ヒトはなぜドラッグを使うのか」と題し、薬物の危険性や有害性について講演をいただいた。

第三部は、神戸学院大学及び神戸海星女子学院大学の学生有志等により、「REAL～リアル～(作・演出：ピッコロ劇団 風太郎)」と題し、主人公の大学生の孤独ゆえの心の隙に薬物が忍び寄る演劇を行い、会場参加のロールプレイングや総評からも、乱用の勧誘への対応方法を含め乱用を拒絶する規範意識の向上を図った。

## ～薬物乱用防止運動 兵庫大会の様子～



(第一部：表彰式典)



(第二部：特別講演)



(第三部①：演劇「REAL～リアル～」)



(第三部②：演劇講評)

(4) 薬物乱用防止教室の開催

県警、県教育委員会、県薬剤師会、薬物乱用防止指導員、ライオンズクラブ等と連携して、小・中・高校、大学、専修学校・各種学校に対して、学校内での薬物乱用防止教室に講師を派遣した。

【学校等に対する薬物乱用防止教室実施実績】

(薬務課、健康福祉事務所、保健所設置市保健所)

区分	平成 30 年度	参加人数(人)
小学校	56 回	5,864
中学校	37 回	5,989
高等学校	25 回	7,691
大学、各種学校	4 回	418
計	122 回	19,962

(5) 啓発資材の作成

円滑な啓発活動が図れるよう、薬物乱用防止啓発資材を作成し各機関等に配付した。

① 薬物乱用防止啓発用リーフレット等の作成 (兵庫県薬務課作成分)

作成物	作成数	配布先等
大麻乱用防止啓発リーフレット	60,000	県下全高校3年生を対象に配付。 また、薬物乱用防止指導員協議会が行う街頭啓発や健康福祉事務所等が行う学校等での薬物乱用防止教室など機会あるごとに県民に配布。
ポケットティッシュ	50,000	薬物乱用防止指導員協議会に配布。 同協議会等が行う街頭啓発にあわせて、県民に配布。
ウェットティッシュ	30,000	

② 厚生労働省作成の啓発資材の配布

(ア) 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動用

配布物	配布数	配布先等
ポスター	1,320	ポスターは、健康福祉事務所、保健所設置市保健所、警察署、市町等において掲示。 パンフレット及び絆創膏等啓発資材は、薬物乱用防止指導員等を通じて、街頭啓発や学校での薬物乱用防止教室など機会あるごとに県民に配布。
パンフレット	56,000	
絆創膏等啓発資材	1,530	

(イ) 麻薬・覚醒剤乱用防止運動用

配布物	配布数	配布先等
ポスター	2,000	ポスターは、健康福祉事務所、保健所設置市保健所、警察署、市町等において掲示。 パンフレットは、薬物乱用防止指導員等を通じて、街頭啓発や学校での薬物乱用防止教室など機会あるごとに県民に配布。
パンフレット	7,000	

2 指導・取締の強化

(1) 麻薬・覚醒剤・向精神薬等取扱者に対する指導・取締

① 麻薬・覚醒剤・向精神薬等取扱者に対する説明会の実施

県内 14 か所において計 14 回実施し、麻薬・覚醒剤・向精神薬等の適正な管理等について指導を行った。

【説明会実施状況】

対象者	説明会実施回数	説明会出席者数
医師	9 (9カ所)	1,516 人
薬剤師	5 (5カ所)	646 人

② 麻薬・覚醒剤・向精神薬等取扱者等に対する立入検査

麻薬・覚醒剤・向精神薬等の管理・施用の適正化を図るため、麻薬営業者、麻薬診療施設、向精神薬営業者、覚醒剤等取扱機関等に立ち入り、指導取締を実施した。

【麻薬取扱者等】

立入検査		違反発見	違反処置		
対象数	実施数	箇所数	嚴重注意	行政処分	送致
4,768	848	8	8	0	0

(違反事例) 麻薬の管理不良、麻薬の無届廃棄、帳簿の誤記載 等



**【向精神薬取扱者】**

立入検査		違反発見	違反処置		
対象数	実施数	箇所数	嚴重注意	行政処分	送致
3,207	1,077	1	1	0	0

(違反事例) 向精神薬の保管違反

**【覚醒剤等取扱者】**

立入検査		違反発見	違反処置		
対象数	実施数	箇所数	嚴重注意	行政処分	送致
2,745	898	6	6	0	0

(違反事例) 覚醒剤原料の不正譲渡、帳簿の未作成、覚醒剤原料の無届廃棄 等

(2) 不正大麻・けし撲滅運動

5～6月を不正大麻・けし撲滅運動の実施期間とし、健康福祉事務所、保健所設置市保健所、警察署、県下12地区薬物乱用防止指導員協議会等を通じ、大麻・けしの正しい知識の普及を図るとともに、不正大麻・けしの発見、除去に努めた。

**【けしの不正栽培（自生を含む）発見状況】**

栽培等の種類	発見件数	発見株数
けし不正栽培	179	8,337

**3 再乱用防止対策の強化**

薬務課、健康福祉事務所、保健所設置市、県立精神保健福祉センター及び神戸市精神保健福祉センターが薬物相談窓口となり、地域住民からの乱用薬物に関する相談に応じた。(平成30年度相談件数：269件)

また、県立精神保健福祉センターにおいて、薬物依存者の家族を支援するために家族教室を11回(延べ参加者74人)実施した。

# 令和元年度薬物乱用防止対策実施計画

(健康福祉部健康局薬務課)

## 1 薬物乱用防止啓発活動の推進

兵庫県内における薬物事犯の検挙人員は依然として高止まり傾向にあるなか、昨今特に青少年層による大麻乱用が著しく増加しており、平成30年の兵庫県内における30歳未満の大麻事犯の検挙人員は192名と平成29年の118名に比べて74名増加(+62.7%)するなど、憂慮すべき状況にある。

そこで、特に青少年に対し、薬物乱用の危険性を周知徹底するとともに、若者ほど知人等から薬物を誘われて使ってしまう傾向があることから、薬物を拒絶する規範意識の向上についての啓発強化を図るため、次の事業を実施する。

### (1) 薬物乱用防止指導員協議会の設置及び啓発活動の支援

県内各地域で活躍する保護司、学校医、学校薬剤師などを薬物乱用防止指導員に委嘱し、児童・生徒や保護者等への啓発活動を実施するほか、県内12地区(10県民局・尼崎市・西宮市)に設置している薬物乱用防止指導員協議会による地域に密着した効果的な啓発活動の展開を支援する。

### (2) 街頭啓発活動の実施

6月20日から7月19日までの間に実施される『「ダメ。ゼッタイ。」普及運動』や10月から11月までの「麻薬・覚せい剤乱用防止運動」の期間を中心として、地域の関係機関等と連携した街頭啓発活動を実施する。

### (3) 薬物乱用防止教室の開催

県警、県教育委員会、県薬剤師会、薬物乱用防止指導員、ライオンズクラブ等と連携し、小・中・高校、大学、専修学校・各種学校に対して、学校内での薬物乱用防止教室に講師を派遣する。

### (4) 啓発資材の作成

円滑な啓発活動が図れるよう、薬物乱用防止啓発資材を各機関等に配付する。

## 2 指導・取締の強化

### (1) 麻薬・向精神薬・覚醒剤原料等取扱者に対する指導・取締

#### ① 麻薬・向精神薬・覚醒剤原料等取扱者に対する説明会の実施

麻薬・向精神薬・覚醒剤原料等取扱者に対する説明会を県下各地区において実施し、麻薬・向精神薬・覚せい剤原料等の適正な管理等について指導を行う。

#### ② 麻薬・向精神薬・覚醒剤原料等取扱者に対する立入検査

麻薬・向精神薬・覚醒剤原料等の管理・施用の適正化を図るため、麻薬営業者、麻薬診療施設、向精神薬営業者、覚せい剤等取扱機関等に対する立入検査を実施し、指導取締りを行う。

### (2) 不正大麻・けし撲滅運動

5～6月の2か月間、不正大麻・けし撲滅運動を展開し、健康福祉事務所、保健所設置市保健所、警察署、薬物乱用防止指導員協議会等を通じて、大麻・けしの正しい知識の普及を図るとともに、不正大麻・けしの発見、除去に努める。

## 3 再乱用防止対策の強化

薬務課、健康福祉事務所、保健所設置市、県立精神保健福祉センター及び神戸市

精神保健福祉センター等に薬物相談窓口を設置し、地域住民からの覚醒剤等乱用薬物に関する相談に対応する。

また、県立精神保健福祉センターにおいて、薬物依存者の家族及び友人等からの薬物に関する相談に応じるとともに家族教室を実施し、薬物依存者の家族を支援するため家族教室を実施する。

令和元年 5 月 27 日

兵庫県薬物乱用対策推進会議事務局 様

兵庫県防犯協会連合会

薬物乱用対策への取り組みについて

記

1 平成30年度薬物乱用対策結果及び令和元年度薬物乱用対策実施計画

(1) 平成30年度薬物乱用対策結果

警察本部薬物銃器対策課及び少年課との連携による広報啓発活動の実施

(啓発ボールペン・クリアファイルの作成)

(2) 令和元年度薬物乱用対策実施計画

ア 大麻等の薬物乱用の実態について、内閣府推奨の広報資料を始め、購入DVD、ポスター、リーフレット等を活用した広報啓発活動。

イ 警察や行政が行う薬物乱用防止該当キャンペーン等の支援。

ウ 県・市等の関係機関・団体等と連携した広報啓発活動。

平成30年4月～平成31年3月 薬物乱用防止対策実施

薬物乱用防止対策について

一般社団法人 兵庫県薬剤師会

覚せい剤、シンナー等薬物乱用防止については、啓発活動の積極的推進とその取り扱いについて、会員に指導とを喚起しているところである。

特に、県下の中学校・高等学校に加え、小学校を担当する学校薬剤師が、薬物乱用防止指導員に委嘱され、児童生徒及び教職員の啓発にあたり、各家庭の理解を得るよう努めている。

また、地区薬剤師会並びに薬事健康推進リーダーは、地元市町、保健所、各種団体と連携をとり、各種保健衛生において、薬の適正使用の啓発と指導にあたり、薬物乱用防止活動を展開している。

県下各地における主な活動状況は、次のとおりである。

開催月日	開催場所	備 考
平成30年		
4/11/2019	大阪府同志社香里高等学校	STOP the 薬物! (高尾 一人)
4/17/2019	宝塚市健康福祉事務所	阪神北地区薬物乱用防止指導員協議会理事会
5/12/2019	武庫川女子大学薬学部	健康講演会「ダメ。ゼッタイ。」(高尾 一人)
5/13/2018	西宮市北山緑化植物園	「薬草フェア」における啓発活動 「薬草フェア」にてイラストパネルの展示、のぼり及び薬物標本の掲示、DVDの放映、啓発資材の配布等を行い薬物乱用防止を訴えた
5/13/2019	尼崎市適塩化フォーラム	学校薬剤師活動の啓蒙(薬物乱用防止のポスター掲示・ティッシュ配り)
5/15/2019	市内薬学生	薬物乱用防止啓発リーフレット配布
5/18/2019	西宮市保健所1階講堂	西宮地区薬物乱用防止指導員協議会第1回役員会及び総会
5/25/2019	市内各小、中、高等学校、特別支援学校の学生	薬物乱用防止啓発読本を市内各学校に配布
5/28/2019	宝塚市健康福祉事務所	阪神北地区薬物乱用防止指導員協議会研修会・総会
5/30/2019	柏原総合庁舎職員福利センター会議室	平成30年度 丹波地区薬物乱用防止指導員協議会研修会・総会 「管内及び県内の薬物乱用の現状について」 兵庫県篠山警察署 刑事生活安全課長 寺島 圭吾氏
6/5/2019	兵庫県薬剤師会館4階会議室	平成30年第1回神戸地区薬物乱用防止指導員協議会役員会出席
6/7/2019	加古川総合庁舎	薬物乱用防止指導員協議会総会・講習会
6/9/2019	三木市立志染中学校	薬物乱用防止啓発講義
6/9/2019	たつの市赤とんぼショッピングセンター	薬物乱用防止街頭啓発(対象者数100名)
6/12/2019	加古川市立平岡南中学校	2年生対象に薬物乱用防止「ダメ・ゼッタイ」講演
6/13/2018	神戸海洋博物館	薬物乱用防止講習会(平成30年度運行管理者等指導講習) 対象:貨物
6/13/2019	芦屋市健康福祉事務所	第1回芦屋地区薬物乱用防止指導員協議会総会
6/14/2019	加東健康福祉事務所	北播磨地区薬物乱用防止指導員協議会 総会・講演会
6/20/2019	兵庫県立舞子高校	「薬物乱用防止」参加者280名 講師:辻本 博樹
6/20/2018	兵庫県中央労働センター	薬物乱用防止講習会(平成30年度運行管理者等指導講習) 対象:旅客
6/21/2019	福崎町立福崎小学校	講演「たばこの害について」 対象:1年生63人 講師:日野 啓子
6/21/2019	姫路市立飾磨高校	講演「薬物乱用防止教室」 対象:1年生 講師:松本 年美
6/23/2019	元町商店街	「ダメ。ゼッタイ。」普及運動街頭キャンペーン
6/23/2019	阪急西宮北口駅周辺	西宮地区ヤング街頭キャンペーン
6/23/2019	アスパ高砂	「ダメ。ゼッタイ。」普及キャンペーン啓発資材の配布
6/23/2019	宝塚駅前広場	「ダメ。ゼッタイ。」街頭キャンペーン

開催月日	開催場所	備 考
6/23/2019	イオン明石ショッピングセンター 「海の広場」	『「ダメ。ゼッタイ。」普及運動 6.26ヤング街頭キャンペーン』啓発のぼりをたて、ビブス・たすき・帽子等を着用した薬物乱用防止指導員及び参加者が、リーフレット、ウェットティッシュ等の啓発用物品(2,500個)を来店者若しくは通行人に配布し、薬物乱用防止の啓発を行った。また、「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金箱を設置し、協力を呼びかけた。
6/24/2019	JR芦屋ペナストリアンデッキ	薬物乱用防止ヤング街頭キャンペーン
6/24/2019	生活協同組合コープこうべ コー プデイズ豊岡	平成30年度「ダメ・ゼッタイ」普及運動6・26ヤング街頭 キャンペーン
6/24/2019	イオン三木店 駐車場	ヤング街頭キャンペーン「ダメ、ゼッタイ」
6/24/2019	イオン南淡路店 三原ショッピングセンターパル ティ	6.26ヤング街頭キャンペーン
6/27/2019	兵庫県タクシー事業協同組合	平成30年度運行管理者等基礎講習講師会講師
6/30/2019	パザールタウン篠山NEWS館	「ダメ。ゼッタイ。」ヤング街頭キャン ペーンのぼりを立て、来客ヘリーフレット・啓発物を配布。薬物乱用防 止を訴える
6/30/2019	イオンモール伊丹	「ダメ。ゼッタイ」普及運動
6月	豊岡市立南中学校	喫煙防止について 講師：辻 伸
7/2/2019	姫路市立安室中学校	STOP the 薬物! (福田 忠浩)
7/3/2019	丹波市立柏原中学校	STOP the 薬物! (高尾 一人)
7/4/2018	兵庫県立姫路労働会館	薬物乱用防止講習会(平成30年度運行管理者等指導講習) 対象：貨物
7/5/2019	京都府京丹後市立弥栄中学校	STOP the 薬物! (高尾 一人)
7/7/2018	尼崎ベイコム総合体育館	平成29年度薬物乱用防止教室講習会
7/9/2019	兵庫県立多可高校	薬物乱用防止啓発講義
7/9/2019	姫路市立鹿谷中学校	STOP the 薬物! (福田 忠浩)
7/9/2019	姫路市立菅野中学校	STOP the 薬物! (福田 忠浩)
7/10/2019	西宮商工会議室 別館2階大会議 室	平成30年度薬物乱用防止教室講習会
7/10/2019	兵庫県立姫路南高校	講演「薬物乱用は、ダメ・ゼッタイ!!」 対象：1年 生260人 講師：圓尾 美佳
7/10/2019	丹波市立和田中学校	STOP the 薬物! (高尾 一人)
7/11/2019	兵庫県タクシー事業協同組合	平成30年度運行管理者等基礎講習講師
7/11/2019	宝塚市市立小浜小学校	薬物乱用防止教室 対象：小学生 講師：森木尚子
7/11/2019	備前市立日生中学校	STOP the 薬物! (福田 忠浩)
7/11/2019	備前市立三石中学校	STOP the 薬物! (福田 忠浩)
7/12/2019	星陵高等学校	「薬剤師からみた薬物乱用」 参加者600名 講師：局 伸裕
7/12/2019	宝塚市立光が丘中学校	STOP the 薬物! (山本 佳代)
7/13/2019	姫路市立灘中学校	講演「たばこの害について」 対象：1年生365人 講師： 西海 麻由子
7/13/2019	姫路市立東光中学校	講演「喫煙防止教室」 対象：1年生95人 講師：勝間 由美子
7/17/2019	関西大学高等部・中等部	薬物乱用防止講演
7/18/2018	兵庫県中央労働センター	薬物乱用防止講習会(平成30年度運行管理者等指導講習) 対象：貨物
7/18/2019	姫路市立城山中学校	講演「喫煙防止教室」 対象：1年生70人 講師：西岡 健 二
7/19/2019	県立播磨農業高校	STOP the 薬物! (福田 忠浩)
7/21/2019	センタープラザ西館6階9号室	政令指定都市薬剤師会統一薬物乱用防止キャンペーン 事前講義
7/21/2019	三宮センター街	政令指定都市薬剤師会統一薬物乱用防止キャンペーン
7/21/2019	市立西脇病院	薬物乱用防止キャンペーン(西脇病院フェスタ)「ダメ、 ゼッタイ」普及キャンペーン啓発資材の配布
7/23/2019	神戸市役所1号館12階1121会議室	平成30年度神戸市薬物等乱用防止対策推進会議出席
7/25/2019	姫路市男女共同参画推進センター あいめっせホール	平成30年度薬物乱用防止教室講習会
7/28/2019	芦屋市保健福祉センター	保健福祉フェアにおける薬物乱用防止啓発活動
8/7/2019	阪神甲子園球場前通路	「全国高等学校野球選手権大会」における啓発活動 夏の高校野球開催期間中、阪神甲子園駅周辺で街頭啓発活 動を実施し啓発資材を配布することで薬物乱用防止を訴え た
8/19/2019	芦屋市民健康センター	夏休み科学教室「ダメ。ゼッタイ。」 (高尾 一人)

開催月日	開催場所	備 考
8/21/2019	毎日インテシオ	平成30年度薬物乱用防止指導員研修会（知識編）
8/21/2019	毎日インテシオ	平成30年度薬物乱用防止指導員研修会（実践編）
9/2/2019	三木市総合保健福祉センター	「2018みき健康づくりの集い」（三木市主催）事業参加薬剤師会ブースにて薬物乱用防止啓発キャンペーン「ダメ、ゼッタイ」
9/3/2019	猪名川高校	薬物乱用防止の授業
9/6/2019	尼崎市立潮小学校	STOP the 薬物！（山本 佳代）
9/6/2019	姫路市立城乾小学校	STOP the 薬物！（福田 忠浩）
9/9/2018	西宮市北山緑化植物園	「薬草フェア」における啓発活動 「薬草フェア」においてイラストパネル、のぼり及び標本の掲出、大麻・けしの見分け方の展示、DVDの放映をし、啓発資材を配布することで薬物乱用防止を訴えた。
9/12/2019	井ノ草公民館	演題：薬の正しい飲み方と保管方法 対象：井ノ草老人会30名 講師：森田淑江 氏
9/13/2019	京都府京丹後市立久美浜中学校	STOP the 薬物！（高尾 一人）
9/15/2019	明石市立市民会館	県民公開講座「ダメ。ゼッタイ。」（高尾 一人）
9/16/2019	明石市立市民会館	『第11回県民公開講座・第16回市民講演会』危険なドラッグや薬物のサンプル見本を展示し、来場者に対し、啓発資材を配布することにより、薬物乱用防止を訴えた。
9/17/2019	花の北市民広場	薬と健康の週間「ダメ。ゼッタイ。」（高尾 一人）
9/21/2019	兵庫県立猪名川高等学校	文化祭「ダメ。ゼッタイ。」（藤本 高弘）
9/23/2019	但馬牛まつり会場（新温泉町）	但馬地区薬物乱用防止キャンペーン
9/26/2019	芦屋市健康福祉事務所	第2回芦屋地区薬物乱用防止指導員協議会
9/27/2019	鈴蘭台小学校	薬の正しい使い方（5年生） 講師：田中 郁美
9/27/2019	関西国際大学	薬物乱用防止講演 対象：1年生（250名）
9/27/2019	養父市立関宮中学校	STOP the 薬物！（高尾 一人）
9/27/2019	養父市立養父中学校	STOP the 薬物！（高尾 一人）
9/29/2019	尼崎	30年度学校薬剤師部研修会（20名）
10/1/2019	洲本市立由良中学校	薬物乱用防止教室・薬の適正教室 講師：森垣 正人
10/4/2019	県立山崎高等学校	薬物乱用防止教室 対象：230名（1年生） 講師：縣 俊孝
10/8/2019	尼崎市民まつり会場	学校薬剤師による薬物乱用防止の啓蒙（はばタン・学校薬剤師（薬物乱用防止指導員）ティッシュ配り
10/10/2019	姫路市立網干中学校	講演 「薬物乱用防止教室」 対象：2年生142人 講師：成山 恵美
10/10/2019	県立東播工業高校	STOP the 薬物！（福田 忠浩）
10/14/2019	JR芦屋ペテストリアンデッキ	薬物乱用防止ヤング街頭キャンペーン
10/14/2019	但馬食文化まつり（朝来市）	但馬地区薬物乱用防止キャンペーン
10/15/2019	三田市立 藍中学校 体育館	薬物乱用防止教室 対象：全校生徒 講師：森田淑江 氏
10/18/2019	宝塚市立西公民館	薬物乱用防止啓発粗品配布
10/19/2019	三田市立上野台中学校	薬物乱用防止啓発講義
10/20/2019	JR芦屋ペテストリアンデッキ	薬と健康の週間における薬物乱用防止啓発活動
10/20/2019	たつの市赤とんぼショッピングセンター	薬物乱用防止街頭啓発（くすりと健康の週間イベント） 対象者数100名
10/20/2019	明石公園	『麻薬・覚醒剤乱用防止運動に係る薬物乱用防止街頭キャンペーン』 啓発のぼりをたて、たすき・帽子等を着用した薬物乱用防止指導員及び参加者が、来場者にリーフレット、ボールペン等の啓発物品（2,000個）を配布し、薬物乱用防止の啓発を行った。
10/20/2019	川西市商工会館	川西支部研修会にて （一社）神戸ダルクヴィレッジ代表梅田靖規氏講演会開催
10/20/2019	小野市うるおい交流館エクラ周辺	小野市産業フェスティバルにて薬物乱用防止キャンペーン
10/21/2019	イオン洲本店	薬と健康の週間健康フェア
10/21/2019	西宮市北口保健福祉センター（アクタ西館5階）	「2018 西宮市民健康フェア」における啓発活動 薬物乱用防止啓発用DVDの放映及びイラストパネル、のぼりを掲出し、啓発資材を配布し薬物乱用防止を訴えた。
10/22/2019	姫路市立飾磨中部中学校	講演 「薬の正しい使い方」 対象：1年生104人 講師：杉本 香織
10/22/2019	姫路市立飾磨中部中学校	講演 「タバコとお酒の害について」～あなたがずっと健康で暮らせるために～ 対象：3年生112人 講師：杉本 香織

開催月日	開催場所	備 考
10/22/2019	朝来市立糸井小学校	STOP the 薬物! (福田 忠浩)
10/23/2019	たつの市立半田小学校	薬物乱用防止教室 対象:6年生(40名) 講師:山本恭之
10/23/2019	姫路市立飾磨中部中学校	講演「タバコとお酒の害について」～あなたがずっと健康で暮らせるために～ 対象:2年生95人 講師:杉本香織
10/27/2019	三宮研修センター8F 805号室	神戸市学校薬剤師会主催研修会 「薬物乱用防止について」 講師:兵庫県薬務課薬務対策・捜査班長 岡本 典子氏
10/27/2019	西宮市役所周辺 (西宮市民まつり会場)	「第43回にしのみや市民祭り」における啓発活動 イラストパネルの展示、のぼり及び薬物標本を掲出し、啓発資料の配布を行い薬物乱用防止を訴えた
10/28/2019	宍粟市役所北庁舎	薬物乱用防止街頭啓発(いい菌のつどい・くすりと健康の週間イベント) 対象者数200名
10/29/2019	岡山県瀬戸内市立長船中学校	STOP the 薬物! (福田 忠浩)
11/1/2019	宍粟市立一宮南中学校	薬物乱用防止教室 対象:1年生(39名) 講師:新宮一司
11/2/2019	岡山県西粟倉村立西粟倉中学校	STOP the 薬物! (福田 忠浩)
11/3/2019	御影公会堂	「くすりと健康の週間」行事の一環で、「食育フェア」に参加し薬乱防止の説明とパンフレット配布
11/3/2019	コミスタ神戸	秋華祭 中央区薬剤師会健康フェアブースにて「こども化学実験室」で小学生参加者を中心に薬物乱用防止の呼びかけ
11/3/2019	たつの市中川原公園周辺	第13回たつの市民まつり街頭啓発 対象者数2000名
11/8/2019	宍粟市立山崎西中学校	薬物乱用防止教室 対象:3年生(102名) 講師:縣俊孝
11/11/2019	西宮市北山緑化植物園	「薬草フェア」における啓発活動 「薬草フェア」においてイラストパネル、のぼり及び薬物標本の掲出、DVDの放映を行い、啓発資料を配布することで薬物乱用防止を訴えた。
11/11/2019	但馬まるごと感動市会場(豊岡市)	但馬地区薬物乱用防止キャンペーン
11/11/2019	阪急川西能勢口駅 アステ広場周辺	「ダメ。ゼッタイ。」街頭キャンペーン 駅周辺にてのぼりを立てリーフレットや啓発品を配付し薬物乱用防止を訴えた。
11/11/2019	川西まつり会場 キセラ川西せせらぎ公園	「くすりと健康の週間」行事薬物乱用防止の啓蒙活動として県薬の理事にはばたんの着ぐるみを着ていただきダメ・ゼッタイのキャンペーンを行いました。
11/14/2019	宍粟市立山崎東中学校	STOP the 薬物! (福田 忠浩)
11/15/2019	鈴蘭台小学校	薬の正しい使い方(6年生) 講師:田中 郁美
11/16/2019	大原中学校	薬育教育(6年生) 1回2クラスずつ3時間 講師:門上 真理子
11/16/2019	西宮市民会館	薬物乱用防止指導員指導講習会 講習会を行い、指導員の意識向上を図った
11/17/2019	東灘区民ホール(うはらホール)	平成30年度薬物乱用防止運動兵庫大会への参加
11/18/2019	神戸市勤労会館	中央区ハートフルフェスタ2016 中央区薬剤師会健康フェアブースにて薬物乱用防止の呼びかけを行った。
11/18/2019	播磨中央公園	第15回はりちゅうの日 薬物乱用防止キャンペーン
11/19/2019	岡山県苫田郡鏡野町立鏡野中学校	STOP the 薬物! (福田 忠浩)
11/20/2019	多可町立中町中学校	薬物乱用防止教室 対象:2年生(100名)
11/21/2019	西宮市立苦楽園小学校	薬物乱用防止教室 6年生保健体育の薬物乱用防止教育授業 講師:柴田 喜代子指導員 薬物乱用問題についての講義をしたことで児童の薬物乱用防止の意識向上を図った
11/22/2019	淡路市立一宮中学校	薬物乱用防止教室 講師:那須 紀子
11/23/2019	西脇市民会館	いきいきふれ愛まつり 薬物乱用防止キャンペーン
11/24/2019	武庫川女子大学薬学部	西宮市薬剤師会主催「健康講演会・お薬相談会」における啓発活動イラストパネルの展示、のぼりを掲出し、薬物乱用防止を訴えた
11/25/2019	ふたば学舎	まちの文化祭「ダメ。ゼッタイ。」(高尾 一人)
11/25/2019	加古川市役所前広場	麻薬・覚せい剤乱用防止運動。「若い夢フェスティバル」会場にて啓発資料の配布
11/26/2019	播磨高原東中学校	薬物乱用防止教室



開催月日	開催場所	備 考
11/26/2019	播磨高原東中学校	薬物乱用防止～お酒とたばこ～ 対象：62名 講師：三島 由恵
11月27日	兵庫県タクシー事業協同組合	30年度運行管理者等基礎講習講師
11月28日	淡路市立一宮小学校	薬物乱用防止教室 講師：藤田 佳範
11月28日	兵庫県立三木東高等学校	薬物乱用防止講演会の実施
11月29日	ひよどり台小学校	薬物乱用防止教室（1.5時間） 講師：橋間 伸行
11月30日	たつの市立河内小学校	薬物乱用防止教室① 対象：6年生（15名） 講師：山本恭之
11月30日	たつの市立龍野東中学校	薬物乱用防止教室 対象：2年生（210名） 講師：山本恭之
12/5/2018	神戸海洋博物館	薬物乱用防止講習会（平成30年度運行管理者等指導講習） 対象：貨物
12月5日	淡路市立多賀小学校	薬物乱用防止教室 講師：藤田 佳範
12/5/2019	たつの市立御津中学校	薬物乱用防止教室① 対象：1年生（100名） 講師：山本恭之
12/5/2019	たつの市立揖保川中学校	薬物乱用防止教室 対象：1年生（110名） 講師：山本恭之
12/5/2019	姫路市立城山中学校	講演 「薬物乱用防止について」 対象：2年生62人 講師：西岡 健二
12/6/2019	淡路市立学習小学校	薬物乱用防止教室 講師：大倉 佳子
12/6/2019	松尾台小学校	5年生薬物乱用防止の授業
12月7日	たつの市立御津中学校	薬物乱用防止教室② 対象：2年生（100名） 講師：山本恭之
12月8日	たつの市赤とんぼショッピングセンター	薬物乱用防止街頭啓発 対象者数100名
12月10日	小野市立小野中学校	薬物乱用防止教室（松原ひとみ）
12月11日	多可町立八千代中学校	薬物乱用防止教室 3年生 49名
12月11日	兵庫県立神戸工業高等学校（定時制）	STOP the 薬物！（高尾 一人）
12/12/2019	たつの市立河内小学校	薬物乱用防止教室② 対象：6年生（15名） 講師：山本恭之
12/12/2019	三木市立緑が丘中学校	薬物乱用防止講演会の実施
12/13/2019	兵庫県タクシー事業協同組合	30年度運行管理者等基礎講習会講師
12/13/2019	篠山市立城東小学校	「禁煙教室」実施 対象：5年生
12/13/2019	明石市立魚住東中学校	『薬物乱用防止について』の講演 対象：全校生徒及び教職員 約520名 講師：平崎 万夕美
12/13/2019	姫路市立八木小学校	講演 「薬物乱用防止教室」 対象：6年生21人 講師：福田 忠浩
12/18/2019	県立赤穂高等学校（定時制）	薬物乱用防止教室 対象：生徒・教師（65人） 講師：赤穂健康福祉事務所 副所長 吉田 博之氏 兵庫県立赤穂高等学校 学校薬剤師 寺田 晋一郎氏
12/18/2019	兵庫県立姫路工業高等学校	講演 「薬物乱用防止」～断る勇気が未来を創る～ 対象：3年生 講師：中井 信江
12/19/2019	兵庫県立明石高校	薬物乱用防止啓発講義
12/19/2019	西宮市立広田小学校	薬物乱用防止教室 対象者：6年生児童、保護者 講師：大曲 正司指導員 薬物乱用問題に関する講義に合わせて、イラストパネルや標本を用いて啓発することで、薬物乱用防止に関する知識の向上を図った
12/19/2018	兵庫県中央労働センター	薬物乱用防止講習会（平成30年度運行管理者等指導講習） 対象：旅客
12/20/2019	小野市立河合中学校	薬物乱用防止教室（山里真子）
12/21/2019	美野丘小学校	薬物乱用防止教室 講師：金岡 享子
<b>平成31年</b>		
1/10/2019	県立龍野北高等学校（定時制）	薬物乱用防止教室 講師：長野清成
1/10/2019	加東市立鴨川小学校	薬物乱用防止教室 対象：5・6年生（小寺啓子）
1/15/2019	灘小学校	薬物乱用防止教室 講師：栗林 恭子
1/15/2019	加東市立滝野南小学校	薬物乱用防止教室 対象：6年生（小寺啓子）
1/15/2019	多可町立松井庄小学校	薬物乱用防止教室 対象：6年生（30名）
1/15/2019	多可町立加美中学校	薬物乱用防止教室 対象：2年生（80名）

開催月日	開催場所	備 考
1/16/2018	兵庫県中央労働センター	薬物乱用防止講習会（平成30年度運行管理者等指導講習） 対象：貨物
1/16/2019	小野市立大部小学校	薬物乱用防止教室 対象：6年生（藤原寛二郎）
1/16/2019	西宮市立苦楽園小学校	学校保健委員会にて薬物乱用防止教室 対象者：教職員、保護者 講師：柴田 喜代子指導員 薬物乱用問題についての講義をしたことで薬物乱用防止の 意識向上を図った
1/16/2019	篠山市立多紀小学校	「おくすり教室」実施 対象6年生 1. 治療薬の正しい使い方 2. 薬物乱用防止について
1/17/2018	鶴甲小学校	薬物乱用防止教室 講師：井原 由雅子
1/17/2019	いぶき明生支援学校	「薬の正しい使い方について（薬物乱用防止を含む）」 1、2、3年生職業コース27名 教科グループ 4名、全保護者、教職員
1/17/2019	三田市立 けやき台小学校	薬物乱用防止教室 対象：6年生 講師：田畑 佳子 氏
1/17/2019	三田市立 高平小学校	たばこの害について 対象：5年生22名 講師：八木 満範 氏
1/17/2019	三田市立 高平小学校	薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」 対象：6年生13名 講 師：八木 満範 氏
1/17/2019	広畑第二幼稚園	講演 「くすりのはなし・感染症のはなし」 対象：83人 講師：長野 寿子
1/17/2019	福崎町立田原小学校	講演 「喫煙防止教室」 対象：1年生82人 講師：日野 啓子
1/17/2019	加古川市立八幡小学校	児童・教員47人を対象に薬物乱用防止について講演
1/18/2019	筑紫が丘小学校	薬物についての各論(6年生) 薬物乱用防止授業（ロールプレイ含む） 講師：古川 太津子
1/18/2019	櫛谷小学校	「薬物はダメ。ゼッタイ。」 6年生11名 講師：久保 淑子
1/18/2019	播磨町立蓮池小学校	6年生138名を対象に薬物乱用防止について講演
1/21/2019	西宮市立西宮東高等学校	薬物乱用防止教室 対象者：1、2年生生徒 講師：岸森 直子学校薬剤師 薬物乱用問題についての講義をしたことで薬物乱用防止の 意識向上を図った
1/21/2019	姫路市立南大津小学校	講演 「たばこについて知ろう」 対象：2年生 講師：池田 有子、金沢 久美子
1/21/2019	加古川市立平岡小学校	児童・教員100名を対象に薬物乱用防止について講演
1/22/2019	三田市立 すすかけ台小学校	薬物乱用防止教室 対象：6年生 橋尾彰子 氏
1/22/2019	姫路市立伊勢小学校	講演 「薬物乱用防止講座」 対象：6年生 講師：富井 新也
1月24日	福住小学校	薬物乱用防止教室 講師：坪井 圭子
1月24日	たつの市立河内小学校	薬物乱用防止教室③ 対象：6年生（15名） 講師：山本恭 之
1月24日	西栗栖小学校	薬に関する疑問、質問アンケート等 対象：6年生（12名） 講師：三島 由恵
1月25日	岡山県備前市立三石小学校	STOP the 薬物！ （福田 忠浩）
1/25/2019	西宮市立上甲子園小学校	薬物乱用防止教室 対象者：教職員、保護者 講師：安井 朋子指導員 薬物乱用問題についての講義をしたことで薬物乱用防止の 意識向上を図った
1/26/2019	多可町立八千代小学校	薬物乱用防止教室 対象：6年生（80名）
1/29/2019	兵庫県タクシー事業協同組合	30年度運行管理者等基礎講習会講師
1/30/2019	西灘小学校	薬物乱用防止教室 講師：桂木 聡子
1/30/2019	姫路市立花田中学校	講演 「危険ドラッグと薬物乱用について」 対象：1・2・3年生 講師：安田 幸一
1/30/2019	篠山市立多紀小学校	「禁煙教室」実施 対象：5年生
1/31/2019	西宮市立山口小学校	薬物乱用防止教室 対象者：6年生児童、教職員、保護者 講師：中川 尚美 指導員 薬物乱用問題についての講義をした ことで薬物乱用防止の意識向上を図った
1/31/2019	姫路市立筋野小学校	講演 「薬物乱用防止」 対象：6年生 講師：福井 澄夫
2/1/2019	たつの市立御津小学校	薬物乱用防止教室 対象：6年生（70名） 講師：山本恭之

開催月日	開催場所	備 考
2/1/2019	淡路市立浦小学校	薬物乱用防止教室 講師：大倉 佳子
2/2/2018	西宮市保健所1階講堂	西宮地区薬物乱用防止指導員協議会第2回役員会
2/4/2019	摩耶小学校	薬物乱用防止教室 講師：岩崎 さをり
2/4/2019	唐櫃中学校	危険薬物の授業(2年生) (5時間目) 講師：小阪 恵里
2/4/2019	能勢小学校	6年生薬物乱用防止の授業
2/5/2019	高和小学校	「薬物乱用防止教室。」 6年生 講師：村田 利重子
2/5/2019	西宮市立上ヶ原南小学校	薬物乱用防止講習会 対象者：6年生児童、教職員 講師：植田 篤治指導員 薬物乱用問題に関する内容の講義に合わせて、イラストパネルや標本を用いて啓発することで薬物乱用防止に関する意識の向上を図った
2/6/2019	広陵小学校	薬物乱用防止教室(6年生) (3時間) 講師：宮森 勇昌
2/6/2019	三田市立 藍小学校	薬物乱用防止教室 対象：6年生20名 講師：武田 耕我氏
2/6/2019	養父市立高柳小学校	「薬物の種類とその影響・乱用について」 講習後に誘われた時の断り方をグループトーク発表 (向佳世)
2/6/2019	豊岡市立城崎小学校	小学校6年生を対象にDVD・パンフレットを用い、薬物乱用について (岩本 直子)
2/7/2019	多可町立中町南小学校	薬物乱用防止教室 対象：6年生 (80名)
2/7/2019	たつの市立神部小学校	薬物乱用防止教室 対象：6年生 講師：長野清成
2/7/2019	姫路市立置塩中学校	講演 「薬物乱用防止教室」 対象：1年生 講師：藤原昭
2/7/2019	福崎町立福崎小学校	講演 「防煙・アルコール・薬物乱用防止教室」 ～自分の体は自分で守ろう～ 対象：6年生 講師：日野 啓子
2/8/2019	淡路市立塩田小学校	薬物乱用防止教室 講師：高見 寛雅
2/8/2019	加東市立滝野東小学校	STOP the 薬物! (福田 忠浩)
2/9/2019	すずらん・ホール	北区民講座「ダメ。ゼッタイ。」 (吉田 道生)
2/11/2019	ウェルネージかこがわ、JR加古川駅付近	ウェルネージかこがわ健康フェアにて啓発資料の配布 薬物乱用防止パネルと標本の展示
2/13/2019	高丸小学校	「飲酒・薬物乱用の害と健康」(参加者60名) 講師：押谷 達也
2/13/2019	洲本市立中川原小学校	薬物乱用防止教室・薬の適正教室 講師：森垣 正人
2/14/2019	猪名川町立楊津小学校	6年生薬物乱用防止の授業
2/19/2019	播磨高原東小学校	薬について疑問、質問アンケート等 対象：6年生 (12名) 講師：三島 由恵
2/19/2019		
2/19/2019	南あわじ市立西淡志知小学校	薬物乱用防止教室・禁煙指導 講師：岡本 由利子
2/19/2019	小野市立市場小学校	薬物乱用防止教室 対象：6年生 (松原ひとみ)
2/19/2019	尼崎市立立花小学校	STOP the 薬物! (山本 佳代)
2/20/2019	高羽小学校	薬物乱用防止教室 講師：志谷 登史恵
2/20/2019	篠山市立城東小学校	「おくすり教室」実施 対象6年生 1. 治療薬の正しい使い方 (健康を守る身体の仕組みと薬) 2. 薬物乱用防止教室
2/20/2019	三田市立 狭間小学校	薬物乱用防止教室 対象：6年生40名、教師5名 講師：村井 芳枝 氏
2/21/2019	道場小学校	薬物等のお話し 講師：寺田 千鶴子
2/25/2019	西郷小学校	薬物乱用防止教室 講師：豊川 猛
2/27/2019	西宮市立高須西小学校	薬物乱用防止訪問授業 対象者：5年生児童、教職員 講師：高尾 一人指導員 薬物乱用問題に関する講義に合わせて、イラストパネルや標本を用いて啓発することで、薬物乱用防止に関する知識の向上を図った

開催月日	開催場所	備 考
2/27/2019	西宮市立高須西小学校	学校保健委員会にて薬物乱用防止教室 対象者：教職員、保護者 講師：高尾 一人指導員 薬物乱用問題に関する講義に合わせて、イラストパネルや標本を用いて啓発することで、薬物乱用防止に関する知識の向上を図った
2/27/2019	姫路市立手柄小学校	講演 「たばこの正体と薬物」～ここがポイント！対策・注意点～ 対象：6年生 講師：山名 登
2/28/2019	西宮市立高木北小学校	薬物乱用防止教室 対象者：6年生児童 講師：保健所 大野 祐貴、田澤 怜子指導員 薬物乱用問題に関する講義に合わせて、イラストパネルや標本を用いて啓発することで、薬物乱用防止に関する知識の向上を図った
2月	養父市立関宮小学校	県薬のパワーポイントを用い、薬物乱用について（藤原重寿）
3/1/2019	太子町立太田小学校	薬物乱用防止教室 対象：5年生（190名） 講師：山本恭之
3/2/2019	高砂市文化保健センター	一般市民対象に薬物乱用防止啓発資材の配付 薬物乱用防止パネルと標本の展示
3/5/2019	県立西脇高校	薬物乱用防止教室 1～3年生
3/6/2019	兵庫県立宝塚西高等学校	薬物乱用防止教室 対象：高校生 講師：神川智子
3/7/2019	太子町立斑鳩小学校	薬物乱用防止教室 対象：6年生（80名） 講師：山本恭之
3/9/2019	たつの市赤とんぼショッピングセンター	薬物乱用防止街頭啓発 対象者数100名
3/10/2019	西宮市北山緑化植物園	「薬草フェア」における啓発活動 「薬草フェア」においてイラストパネル、のぼり及び薬物標本の掲出、大麻・けしの見分け方の展示をし、啓発資材を配布することで薬物乱用防止を訴えた。
3/14/2019	姫路市立余部学校	講演 「薬物乱用防止教室」 対象：6年生60名 講師：関悠吾
3/14/2019	小野市立旭丘中学校	薬物乱用防止教室（藤原寛二郎）
3/17/2019	西宮医療会館	「第17回薬と健康フェア」における啓発活動 「薬と健康フェア」開催時にイラストパネルの展示、のぼり及び薬物標本を掲出し、来場者等に啓発資材を配布することで薬物乱用防止を訴えた
3/18/2019	県立赤穂高等学校	薬物乱用防止教室 対象：1～2年生、教師（554人） 講師：赤穂健康福祉事務所 副所長 吉田 博之氏 兵庫県立赤穂高等学校 学校薬剤師 寺田 晋一郎氏
3/25/2019	阪神甲子園球場前通路	「選抜高等学校野球選手権大会」における啓発活動 センバツ高校野球大会開催中に、阪神甲子園駅周辺で街頭啓発活動を実施し、啓発資材を配布して薬物乱用防止を訴えた。

## 令和元年度 予定

開催月日	開催場所	備 考
令和元年		
4月	西宮市内各学校	薬物乱用防止啓発読本を配布
5/12/2019	西宮市北山緑化植物園	「薬草フェア」における啓発活動
5/18/2018	西宮市保健所	西宮地区薬物乱用防止指導員協議会第1回役員会及び総会
5/27/2019	未定	丹波地区薬物乱用防止指導協議会並びに指導員研修会
5月	さくらFM	広報等による啓発活動
5月	市内薬学生	薬物乱用防止啓発リーフレット配布
6/12/2019	兵庫県中央労働センター	薬物乱用防止講習会（平成31年度運行管理者等指導講習） 対象：貨物
6/13/2019	加東健康福祉事務所	2019年度北播磨地区薬物乱用防止指導員協議会総会・研修会
6/19/2019	兵庫県中央労働センター	薬物乱用防止講習会（平成31年度運行管理者等指導講習） 対象：旅客
6/26/2019	阪急西宮北口駅前周辺	西宮地区薬物乱用「ダメ。ゼッタイ。」ヤング街頭キャンペーン
6/29/2019	イオンモール伊丹	「ダメ。ゼッタイ。」普及運動
6/30/2019	イオン加西北条店	「ダメ、ゼッタイ」キャンペーン
6月	芦屋市健康福祉事務所	芦屋地区薬物乱用防止指導員協議会総会
6月	JR芦屋ペDESTリアンデッキ	薬物乱用防止ヤング街頭キャンペーン
6月	イオン明石	薬物乱用防止街頭キャンペーンの予定
6月	加古川総合庁舎	薬物乱用防止指導員協議会総会・講習会
6月	アスパ高砂	「ダメ。ゼッタイ。」普及キャンペーン啓発資材の配布
6月	西宮市広報掲示板	西宮市広報掲示板による広報啓発活動
7/3/2019	兵庫県立姫路労働会館	薬物乱用防止講習会（平成31年度運行管理者等指導講習） 対象：貨物
7/7/2016	西宮医療会館 1階ロビー	第23回「西宮市健康市民講座」における啓発活動
7/17/2019	兵庫県中央労働センター	薬物乱用防止講習会（平成31年度運行管理者等指導講習） 対象：貨物
7/21/2018	三宮センター街	政令指定都市薬剤師会統一薬物乱用防止キャンペーンの実施
7月	JR立花駅デッキ	薬物乱用防止街頭キャンペーン
7月	尼崎市薬剤師会内薬局・集会室	子供薬剤師体験・ママサポート講習会にて薬物乱用防止啓蒙
7月	芦屋市保健福祉センター	保健福祉フェアにおける薬物乱用防止啓発活動
8月	阪神甲子園球場前	「全国高等学校野球選手権大会」における啓発活動
8月	尼崎市薬剤師会内薬局・集会室	子供薬剤師体験・ママサポート講習会にて薬物乱用防止啓蒙
9/8/2019	西宮市北山緑化植物園	「薬草フェア」における啓発活動
9月	三木市総合保健福祉センター	「2019みき健康づくりの集い」（三木市主催）
9月	高砂市文化保健センター	一般市民対象に薬物乱用防止啓発資材の配付 薬物乱用防止パネルと標本の展示
10/16/2019	兵庫県中央労働センター	薬物乱用防止講習会（平成31年度運行管理者等指導講習） 対象：貨物

## 令和元年度 予定

開催月日	開催場所	備 考
10/20/2019	西宮市北口保健福祉センター	「2019西宮市民健康フェア」における啓発活動
10/26/2019	西宮市役所周辺	「にしのみや市民祭り」における啓発活動
10月	小野地区	小野市産業フェスティバルにおいて、薬物乱用防止キャンペーン
10月	芦屋市市民センター	薬と健康の週間
10月	芦屋市健康福祉事務所	芦屋地区薬物乱用防止指導員協議会
10月	明石生涯学習センター	啓発資料を配布し、薬物乱用防止を訴える予定
10月	尼崎市民まつり会場	薬物乱用防止啓発とティッシュ配り他 DVD放映
11/10/2019	ハーバーランド	ハートフルフェスタ参加予定 中央区薬剤師会健康フェアブースにて薬物乱用防止の呼びかけ
11/11/2018	西宮市北山緑化植物園	「薬草フェア」における啓発活動
11/20/2019	兵庫県中央労働センター	薬物乱用防止講習会（平成31年度運行管理者等指導講習） 対象：貨物
11/23/2019	ホテルヒューイット甲子園	第18回「薬と健康フェア」における啓発活動
11月	JR芦屋ペテストリアンデッキ	薬物乱用防止ヤング街頭キャンペーン
11月	加古川市役所前広場	麻薬・覚せい剤乱用防止運動。「若い夢フェスティバル」 会場にて啓発資材の配布
11月	西宮医療会館 1階会議室	薬物乱用防止指導員指導講習会
11月	神戸刑務所	薬物乱用防止街頭キャンペーンの予定
12/4/2019	兵庫県中央労働センター	薬物乱用防止講習会（平成31年度運行管理者等指導講習） 対象：旅客
12月	尼崎市中小企業センター	健康生活フェアにて学校薬剤師活動の一環として薬物乱用 防止のポスター展示やティッシュ配布
<b>令和2年</b>		
1/15/2019	神戸海洋博物館	薬物乱用防止講習会（平成31年度運行管理者等指導講習） 対象：貨物
2月	ウェルネージかこがわ	ウェルネージかこがわ健康フェアにて啓発資材の配布 薬物乱用防止パネルと標本の展示
2月	西宮市保健所	西宮地区薬物乱用防止指導員協議会第2回役員会
3/8/2019	西宮市北山緑化植物園	「薬草フェア」における啓発活動
3月	阪神甲子園球場前通路	「選抜高等学校野球選手権大会」における啓発活動
3月	高砂市文化保健センター	一般市民対象に薬物乱用防止啓発資材の配付 薬物乱用防止パネルと標本の展示
3月～4月	西宮市内各学校	薬物乱用防止講習会
未定	ひよどり小学校	薬物乱用防止教室 講師：橋間 伸行
未定	秋華祭（コムスタ神戸）	中央区薬剤師会健康フェアブースにて薬物乱用防止の呼び かけ
未定	未定	「ダメ。ゼッタイ。」普及運動街頭キャンペーン
未定	未定	平成31年度薬物乱用防止教室講習会
未定	未定	政令指定都市薬剤師統一薬物乱用防止キャンペーン
未定	未定	薬物乱用防止運動兵庫大会

## 令和元年度 予定

開催月日	開催場所	備 考
未定	バザールタウン篠山NEWS館	街頭キャンペーン
未定	朝来市 イオン駐車場	令和元年度「ダメ・ゼッタイ」普及運動6・26ヤング街頭キャンペーン
未定	但馬牛まつり会場（新温泉町）	但馬地区薬物乱用防止キャンペーン
未定	但馬食文化まつり（朝来市）	但馬地区薬物乱用防止キャンペーン
未定	但馬まるごと感動市会場（豊岡市）	但馬地区薬物乱用防止キャンペーン
未定	川西まつり会場	「くすりと健康の週間」行事として薬物乱用防止キャンペーンを行う。
未定	未定	地域住民への出前講座等で啓蒙活動を行う。
未定	未定	「ダメ。ゼッタイ。」街頭キャンペーン活動への参加
随時	各学校	薬物乱用防止教育への協力

※平成30年度同様、各種啓発・普及運動の実施及び各種会議・研修会等に積極的に参加する予定

# 平成30年度薬物乱用対策実施報告

一般社団法人 兵庫県私学総連合会

標記の件について当連合会としての主な取り組みは以下の通りである。養護教員研究会では、研修会において「薬物の管理と生徒の保健指導」について研修し、各学校において啓発・指導に当たっている。

生徒指導連絡協議会では、関係機関（県警本部少年育成課等）と連絡をとりながら情報の収集に努めている。また、学校間、地域間の情報交換も頻繁に行っている。

## ◎養護教員研究会

年4回の研修会（5/24、8/9、12/14、3/8）において、薬物乱用対策に関する研修と情報交換を実施した。

## ◎生徒指導連絡協議会

研修会（5/11、6/22、10/23）、学警合同会議（11/6）、において、県警本部少年育成課担当者、各少年サポートセンター所員および各警察署少年係より、薬物、シンナー等の実態について指導を受けた。

また阪神地区、神戸地区、西部地区（播磨・但馬・淡路）の各ブロック別にも、それぞれ同様の活動を行った。



## 平成 30 年度 精神保健福祉センターにおける薬物関連問題相談事業（実績）

### 1. 薬物問題相談

具体的な内容		対象者 (当事者・家族・関係者)	備考
専門医師相談（10回）		14件	
来所相談 ※予約制		33件	火曜日～土曜日
電話相談等	電話相談 メール・手紙	94件 3件	
	こころの健康電話相談 ※場所は非公開	3件	

### 2. 薬物関連問題に関する家族教室の開催

実施日	内 容	講 師	参加者
平成 30 年 5 月 11 日	講演と話し合い 「薬物依存症について」	ただしメンタルクリニック 院長 田中 禎 先生	4 人
6 月 6 日	家族教室オリエンテーション& 心理教育プログラム1 「家族教室の目標と共依存、 イネイブリングについて」	精神保健福祉センター職員	4 人
7 月 4 日 ※拡大教室	講演と話し合い 「ダルク(回復施設)とは？ 回復とは？」	神戸ダルクヴィレッジ 代表理事 梅田 靖規 先生	9 人
8 月 1 日	心理教育プログラム2 「長期的な回復を支え、 再発・再使用に備える」	精神保健福祉センター職員	7 人
9 月 11 日 ※拡大教室	講演と話し合い 「より良い家族関係のための コミュニケーションについて」	新阿武山クリニック ソーシャルワーカー 西川 京子 先生	16 人
10 月 3 日	心理教育プログラム3 「コミュニケーション・スキルの練習」	精神保健福祉センター職員	5 人
11 月 7 日	講演と話し合い 「NAメッセージとわかちあい」	NAメンバー	9 人
12 月 12 日	心理教育プログラム4 「家族のセルフケア」	精神保健福祉センター職員	3 人

平成31年 1月9日	講演と話し合い 「薬物問題に関する 法律関連問題について」	西宮オリーブ法律事務所 弁護士 坂本 裕香 先生	6人
2月6日	講演と話し合い 「ナラノンメッセージとわかちあい」	ナラノンメンバー	6人
3月6日	心理教育プログラム5 「今年度のプログラムの振り返り」	精神保健福祉センター職員	5人
延べ人数			74人

※7月および9月は拡大家族教室。対象を神戸市を含めた兵庫県民として実施

### 3. 普及、啓発など

(1) 神戸保護観察所 引受人講習会への協力 年3回

(2) 研修会の開催

薬物乱用防止運動兵庫大会（県薬務課との共催）

日時：平成30年11月17日（土）14時～16時

内容：第1部 表彰式典

第2部 特別講演「ヒトはなぜドラッグを使うのか」講師 猪浦智史 氏

第3部 演劇「REAL～リアル～」作・演出 風太郎氏（兵庫県立ピッコロ劇団）

(3) 関係機関への助言指導

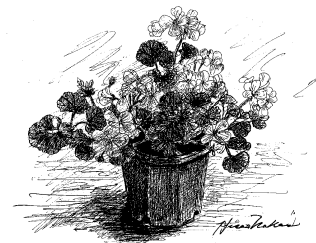
県健康福祉事務所、市保健所、医療機関、保護観察所等、関係機関からのケース相談に対しての助言指導や、研修会の企画に対しての講師紹介等

(4) 啓発用リーフレットの作成及び配布

（随時）家族、当事者、健康福祉事務所、関係者等

**薬物依存症から  
回復するために**

～薬物の問題でお困りの方へ～



兵庫県精神保健福祉センター

(5) ビデオ、書籍等の貸し出し

（随時）学校、健康福祉事務所、病院等

● 令和元年度薬物乱用対策実施計画として、平成30年度と同様の事業を実施する。

(参考) 依存症対策センター

- 電話相談 (火曜～金曜) 342件 (うち薬物34件)
- 専門医師相談 (4回) 7件
- 研修会

(1) ギャンブル依存症の問題を抱える家族のための学習会

第1回目

日時：平成30年6月15日(金) 13時30分～15時30分

内容：講義「目からウロコのギャンブル依存症の話」

講師 ただしメンタルクリニック 院長 田中 禎氏 (精神科医)

関係機関の紹介

兵庫県精神保健福祉センター、神戸市精神保健福祉センター  
ギャマノン (自助グループ)

(参加人数：10名)

第2回目

日時：平成30年11月30日(金) 13時30分～15時30分

内容：講義「ギャンブルによる借金問題・解決のヒント」

講師 なんり・わたなべ司法書士事務所 南里 愛氏 (司法書士)

講師 ただしメンタルクリニック 院長 田中 禎氏 (精神科医)

関係機関の紹介

兵庫県精神保健福祉センター、神戸市精神保健福祉センター  
ギャマノン (自助グループ)

(参加人数：17名)

(2) ギャンブル依存症支援者研修

日時：平成31年2月15日(金) 13時30分～16時00分

内容：講義「ギャンブル依存症の問題を抱える人と家族への支援

～私たちにできること～」

講師 大谷大学 社会学部現代社会学科 教授 滝口 直子氏

(参加人数：70名)

平成30年度薬物乱用防止活動実施状況について

各地区薬物乱用防止指導員協議会運営状況

兵庫県薬物乱用防止指導員協議会

協議会名	事業名	事業内容	啓発対象	参加者数(うち指導員数)	啓発対象者数	事業の効果及び評価
尼崎地区薬物乱用防止指導員協議会	街頭啓発キャンペーン	街頭啓発キャンペーン(JR立花駅周辺、阪神尼崎駅周辺、すこやかプラザ多目的ホール等)啓発資材配布、パネル展示、横断幕のぼり掲出等 計9回実施	一般県民	のべ6人(0人)	のべ約2,240人	乗降客数が多い市内駅前及びイベント会場等で啓発活動を実施したことにより、多くの県民に薬物乱用防止意識の普及啓発を行うことができた。
	小・中学校への啓発	市内中学校でのパネル展示、相談窓口チラシの配布 計5回実施	中学生	のべ10人(0人)		パネルを用いて薬物乱用防止意識の普及・啓発を行った。
	薬物乱用防止講演会	税関職員による「税関の業務説明および不正薬物の密輸について」の講演	養護教員、指導員等			養護教員・指導員の方に薬物の恐ろしさを知ってもらい、今後の指導に役立ててもらった。
西宮地区薬物乱用防止指導員協議会	街頭啓発キャンペーン	街頭啓発キャンペーン(西宮市北山緑化植物園、阪急西宮北口駅周辺、西宮市医師会看護専門学校・西宮医療会館、阪神甲子園球場前通路、西宮市役所及びその周辺、西宮市北口保健福祉センター、武庫川女子大学薬学部等)啓発資材配布、啓発DVD放映、パネル展示、のぼり掲出、クイズ実施等 計11回実施	一般県民	のべ284人(69人)	のべ約8,853人	人通りが多い市内主要駅周辺、春、夏の高校野球開催時の甲子園球場及び市民まつり等人の多く集まる地域イベント等で啓発活動を行うことにより、幅広い年齢層の方に短時間でかつ効果的に薬物乱用の恐ろしさを伝えることができた。
	広報等による啓発	FM放送、ホームページ掲載、ポスター配布、各小学校、中学校、高校等への薬物乱用防止啓発資材配布による啓発	一般県民			FM放送、ホームページ掲載、ポスター配布や、各学校等への啓発資材配布により、薬物乱用防止に関する啓発活動を行うことができた。
	薬物乱用防止教育事業	薬物乱用防止指導員講習会の実施及び学校等における薬物乱用防止教室の実施 計4回実施	指導員、学校関係者、生徒、保護者等	のべ26人(14人)	のべ約375人	薬物乱用問題について講義したことで、学生等の薬物乱用防止意識を高めることができた。

芦屋地区薬物乱用防止指導員協議会	街頭啓発キャンペーン	街頭啓発キャンペーン（JR芦屋駅周辺、芦屋市保健福祉センター）帽子・タスキ等着用、啓発資材配布、のぼり掲出、パネル展示等 計4回実施	一般県民	のべ59人 (18人)	のべ 約4,160人	人通りの多い駅周辺及びイベント会場にて啓発活動を実施することにより、短時間に多くの県民に対して、薬物乱用防止意識の普及啓発を行うことができた。
	広報等による啓発	F Mあまがさぎ放送の阪神南県民センターの広報番組で、薬物乱用防止キャンペーンとして若者の大麻乱用といった最近の傾向と依存症等の危険について説明	一般県民	1人 (0人)		F M放送を通じて短時間で多くの県民に対して大麻の危険について啓発できた。
阪神北地区薬物乱用防止指導員協議会	学校等での普及啓発	小学校、中学校、高校等での啓発資材の提供・薬物乱用防止教室の実施 計3回実施	学生、生徒等		のべ 約391人	若年層に対し、薬物乱用の危険性について効果的に啓発できた。
	街頭啓発キャンペーン	街頭啓発キャンペーン（阪急宝塚駅周辺、阪急川西能勢口駅周辺、イオンモール伊丹、イオン三田ウッディタウン店）帽子・タスキ等着用、啓発資材配布、のぼり掲出等 計4回実施	一般県民	のべ132人	のべ 約5,000人	人通りが多い駅前やショッピングモールでの街頭啓発活動を実施することにより、短時間に多くの県民に対して、効果的に薬物乱用防止意識の普及啓発ができた。
東播磨地区薬物乱用防止指導員協議会	学校等での普及啓発	小学校、中学校、高校等での薬物乱用防止教室の実施 計9回実施	学生、生徒等		約1,700人	薬物についての正しい知識の啓発ができた。
	街頭啓発キャンペーン	街頭啓発キャンペーン（アスバ高砂、はりま風薫るフェスタ、イオン明石ショッピングセンター等）啓発資材配布、帽子・タスキ等着用、のぼり掲出等 計6回実施	一般県民	のべ212人 (45人)	約6,500人	参加者が多く、多くの県民に対し、短時間に効果的に薬物乱用防止意識の普及啓発ができた。
	東播磨地区薬物乱用防止指導員協議会講習会	指導員を対象とした講習会の実施	指導員等	29人 (27人)	65人	指導員を対象とした講習会を実施することで、今後の指導に役立ててもらった。
	学校等での普及啓発	小学校、中学校、高校等での薬物乱用防止教室の実施 計9回実施	学生、生徒等	のべ9人 (0人)	のべ 約2,576人	薬物乱用防止意識の普及啓発が実施できた。

北播磨地区薬物乱用防止指導員協議会	街頭啓発キャンペーン	街頭啓発キャンペーン(イオン三木店小野市うるおい交流館エクラ、イオン社店、マックスバリュ社店、Aコープ滝野店・セブインレブ上滝野店、マックスバリュ東条店等)啓発資材配布、啓発クイズ実施、啓発ポスター掲示、のぼり設置、薬物見本及び参考書籍展示等 計11回実施	一般県民	のべ170人 (29人)	のべ 約7,243人	県民が多数参加する場所で街頭啓発活動を実施することで、様々な年齢層の多くの県民に対して、効果的・効果的な薬物乱用防止意識の普及啓発が実施できた。
	学校等での普及啓発	小学校、中学校、高校等での薬物乱用防止教室の実施 計22回実施	学生、生徒等	のべ119人 (11人)	のべ 約2,250人	小・中学校での講習会、高等学校・大学文化祭等での薬物乱用防止啓発活動を実施することで、様々な年齢層の多くの県民に対して、効果的・効果的な薬物乱用防止意識の普及啓発が実施できた。
中播磨地区薬物乱用防止指導員協議会	街頭啓発キャンペーン(教育活動、啓発活動)	街頭啓発キャンペーン(山陽姫路駅周辺、福崎町エルデホール、市川町文化センター)一、県立福崎高校、姫路市文化センター)啓発資材配付、クイズの実施、パネルの展示等 計5回実施	一般県民	のべ68人 (47人)	のべ 約2,520人	教育活動では、クイズを自ら考えてもらうことで、青少年に対し効果的に薬物乱用防止に関する知識の普及ができた。普及ができた。 啓発活動では、若者や人通りが多い祭り等の開催に併せて、街頭啓発活動等を実施することにより、短時間に多くの県民に対して、効果的に薬物乱用防止意識の普及啓発を行うことができた。
	学校等での普及啓発	小学校、中学校、高校等での薬物乱用防止教室の実施 計24回実施	学生・生徒等	のべ29人 (26人)	のべ 約5,736人	薬物についての正しい知識の啓発ができた。
西播磨地区薬物乱用防止指導員協議会	街頭啓発キャンペーン	街頭啓発キャンペーン(マックスバリュ上郡南店、太子あすかふるさとまつり会場、びたつの市民まつり会場等)のぼり掲出、ビブス着用、啓発資材配布、パネルの展示等 計18回実施	一般県民	のべ53人 (21人)	のべ 約5,390人	集客力のある大型量販店出入口周辺やイベント会場で街頭啓発活動を実施することにより、多くの県民に対して、効果的・効果的に薬物乱用防止意識の普及啓発ができた。
	学校等での普及啓発	小学校、中学校、高校等での薬物乱用防止教室の実施 計39回実施	学生・生徒等	のべ117人 (20人)	のべ 約5,136人	学校等で講演及び文化祭等での薬物乱用防止啓発活動を実施することにより、多くの県民に対して、効果的・効果的に薬物乱用防止意識の普及啓発ができた。

但馬地区薬物 乱用防止指導 員協議会	街頭啓発キヤ ンペーン	街頭啓発キヤンペーン(コープデザイン豊岡、県立但馬牧場公園、イオン和田山店駐車場、全但バス但馬ドーム)帽子・タスキ着用、横断幕・のぼり掲出、啓発資材の配布等 計4回実施	一般県民	のべ138人 (40人)	約2,000人	大規模駐車場をもつ施設やイベント会場で街頭啓発活動を実施することにより、短時間に多くの県民に対して、薬物乱用防止意識の普及啓発ができた。
丹波地区薬物 乱用防止指導 員協議会	学校等での普及 啓発 街頭啓発キヤ ンペーン	小学校、中学校、高校等での薬物乱用防止教室の実施 計27回実施 街頭啓発キヤンペーン(バザールタウン篠山NEWS館、ゆめタウン丹波)帽子・タスキ着用、のぼり掲出、啓発資材配布 計2回実施	学生・生徒 等 一般県民	のべ43人 のべ36人 (11人)	約1,677人 約1,500人	青少年や保護者等に対して薬物乱用防止教育を実施することにより、効果的に薬物乱用防止意識の普及啓発ができた。 大規模商業施設で街頭啓発活動を実施することにより、短時間で多数の県民に対して、効果的に薬物乱用防止意識の普及啓発が実施できた。また、高校生等の参加協力が啓発効果を高め、同時に高校生自身へも普及啓発ができた。
淡路地区薬物 乱用防止指導 員協議会	街頭啓発キヤ ンペーン	街頭啓発キヤンペーン(三原ショッピングプラザパルティ周辺、イオン南淡路店周辺、イオン洲本店周辺)横断幕・のぼり掲出、タスキ・ビブス等着用、啓発資材配布等 計3回実施	一般県民	のべ99人 (10人)	約2,500人	人通りが多いショッピングセンターの入り口及び店舗内外において街頭啓発活動等を実施することにより、短時間に多くの県民に対して、効果的に薬物乱用防止意識の普及啓発が実施できた。
神戸地区薬物 乱用防止指導 員協議会	学校等での普及 啓発 街頭啓発キヤ ンペーン	小学校、中学校等での薬物乱用防止教室の実施 計12回実施 街頭啓発キヤンペーン(神戸元町商店街)ビブス着用、啓発資材の配布等、はばタン使用 薬物乱用防止運動兵庫大会(神戸市立東灘区民センター大ホール)はらホール 薬物乱用防止活動功労者表彰式、特別講演、演劇等	学生・生徒 等 一般県民	のべ12人 (9人) 57人 (35人) 115人 (89人)	約445人 約2,000人 約529人	小学生・中学生等を対象に、薬物乱用防止啓発ビデオ上映、指導員等による講話、パンフレット等啓発資材を配布することにより、薬物乱用の実態と恐ろしさを認識させ、乱用防止の意識の高揚を図ることができた。 来客が多い場所で啓発活動を実施することにより、短時間に多くの県民に対して、効果的に薬物乱用防止意識の高揚を図ることができた。